

## 【平成28年度総括報告】

「公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会」として5年目を迎え、地域の聴覚障害者当事者団体として運動と事業を担いながらこの1年間活動を推進してきました。以下のとおり報告いたします。

### 【全国の運動】

一般財団法人全日本ろうあ連盟は、加盟団体と共に手話言語法制定運動を展開し、国に対して「手話言語法」（仮称）の早期制定を求めて現在も運動を継続しています。手話言語条例については、平成28年度も地方自治体に於いて次々と制定され、平成29年3月31日現在、全国97の自治体で手話言語条例が制定されています。「情報・コミュニケーション法」（仮称）の制定も課題として取り組みがされています。

平成28年4月より「障害者差別解消法」「改正障害者雇用促進法」が施行しました。この法律に対する学習をはじめ、聴覚障害者への不当な差別や合理的配慮について各地で取り組みがされています。

### 【兵庫の運動】

平成28年6月総会の理事・監事改選で現在の役員体制となり、聴覚障害者が安心して暮らせる社会の実現に向けて、引き続き運動と事業の推進に取り組んでいるところです。

「手話言語条例」制定に関しては、すでに施行している加東市・篠山市・神戸市・三木市・明石市に加え、平成28年度は丹波市・淡路市・多可町・宍粟市・小野市で手話言語条例が施行しました。また、平成28年度中に市議会で手話言語条例を可決した市は、加西市・加古川市・姫路市・西脇市・三田市・宝塚市・芦屋市です。兵庫県は17自治体で制定されており、全国的に見ても手話言語条例の制定が多い県であり全国から注目されています。施行後の手話言語に係る施策を推進していくことも重要な課題です。

今後も兵庫県及び未制定の市町に手話言語条例が制定されるよう地元ろうあ協会、手話関係者等とともに、議会や行政に働きかけるとともに条例が施行されている市町に対して施策が広まるよう連携していきましょう。

また、先にも述べた通り、平成28年4月より「障害者差別解消法」「改正障害者雇用促進法」が施行しました。この法律は行政機関や事業所などにおける障害者に対する不当な差別の禁止や合理的配慮の提供について定めています。しかし、平成28年5月に起きた尼崎市内の居酒屋における聴覚障害者拒否事件では、まだまだ聴覚障害者や手話等のコミュニケーションについて社会の理解が足りないことが浮き彫りとなりました。平成28年11月に開催した兵庫県ろうあ者討論集会でこの問題について学び、語りあう中で今後も聴覚障害者の障害特性の理解や合理的配慮の推進について行政機関や事業者はもちろん、県民の聴覚障害者に対する意識を変えていくために、私たちから働きかけていくことを確認しました。皆さまも日常生活の場で行政機関や事業者（会社、店、施設など）を利用した際、不当な差別を受けた事例、手話や筆談等の合理的配慮を頼んだのに断られた事例等がありましたら当法人までお寄せください。

会員拡大については昨年比10名減少の764名となりました。会員の減少にはさまざまな要因がありますが、社会不況による経済的な理由や人間関係、団体の必要性が見えないなどが挙げられます。会員数の後退は運動の後退につながるため、当法人と地元ろうあ協会が連携しながら課題の克服に取り組みたいです。

また、日本聴力障害新聞の取り組みは、目標こそ未達成ですが、この1年間の拡大呼びかけの結果、約80人の新規拡大がありました。季刊MIIMIの購読も併せて今後ともご協力をお願いします。

全国手話研修センター後援会の会員拡大は、兵庫は目標の430名を超える464名の入会があり全国で2番目の会員数となっています。その他、アジア地域ろう児・者友好プロジェクト会員は8口（1口3,000円）、CS賛助会員は21名となっています。引き続きご協力をお願いします。

#### 【協会の事業】

公益社団法人に移行して5年目を迎えました。兵庫県ろうあ者大会や兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどいをはじめ各種行事を実施しました。大会実施について地元ろうあ協会及び手話関係者の協力をいただき、大会を無事に終えることができた事に対し改めて御礼申し上げます。

また、かねてより尼崎ろうあ協会が運営している「たつのころうあハウス」「たつのこ工房」について当法人に移行することの希望があり、準備をすすめた結果、28年度より当法人に移行しました。現在、当法人傘下の各事業所と連携しながら事業を展開しています。

兵庫県立聴覚障害者情報センター、たじま聴覚障害者センター、はりまふくろうの家、にしのみや聴覚障害者センター、ひょうご聴覚障害者介護支援センターの運営事業に関しても行政機関をはじめ関係機関を回りながら、円滑な運営に努めてきました。

#### 【今後の取り組み】

手話を言語として認め手話の普及や聴覚障害についての理解を広めるのはもちろんですが、当法人が平成25年に行った「聴覚障害者の実態と生活ニーズ実態調査」の結果では、地域・家族・教育・医療・労働など、さまざまな場面で聴覚障害者の貧困・孤立・差別が浮き彫りになっています。この問題を解消するためには、実態調査の「今後の提言」に基づき、聴覚障害者センターや聴覚障害者事業所、児童デイサービス事業なども含めて取り組んで行く必要があります。

たじま聴覚障害者センターでは、平成27年6月より、児童福祉法の児童発達支援事業、放課後等デイサービスを利用して豊岡市内に在住する障害児に対する日常生活における基本的動作指導、集団生活への適応訓練、生活向上のために必要な支援を始めています。

神戸市においても神戸ろうあハウスの移転を含む「神戸市聴覚障害者総合福祉センター」(仮称)の設置をめざして、取り組みを進めています。

聴覚障害者のための社会資源は、まだまだ少ないのが実状です。私たちは、地域の聴覚障害者が安心して手話で豊かなコミュニケーションができる事業所などの拠点を創出していく必要があります。

今後とも聴覚障害者に対する理解を広め、社会参加を促進し、聴覚障害者及び手話を学ぶ者をはじめ、兵庫県民すべてに聴覚障害関連及び福祉の増進に関する事業を行い、社会福祉の発展に寄与してまいりますので引き続きご支援ご協力をお願いします。

## 公一 聴覚障害者の福祉向上のための事業

### (概要)

聴覚障害者の生活支援や文化的活動および手話通訳者等の養成・派遣、一般企業や障害者事業所を利用されることが困難な障害者に就労、生きがいの場の提供、調査研究などを通じて聴覚障害者の福祉向上を図っている。

### 1. 手話通訳者などの講師養成事業

県及び市町村レベルの手話奉仕員・手話通訳者養成講習会の指導者を養成する。

#### (1) 手話奉仕員養成事業講師講座

ア. 開催期間：基礎編 平成29年3月7日(火)～3月28日(火) 全8回

イ. 開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 受講人数：10名(ろう者5名、聞こえる人5名) 【修了者9名】

#### (2) 手話通訳者養成事業講師講座

### 2. 手話学習会

#### (1) 手話学習会

開催場所以外のろうあ者をお招きした講演会をとおして、地方手話などの学習、情報交換の場として設ける。

ア. 開催日時：平成28年11月12日(土)

イ. 開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 参加人数：32名

エ. 講演「がんばろう熊本！～震災から学んだ事と今後」

講師 松永 朗(熊本県ろう者福祉協会 常務理事)

#### (2) 手話対策部学習会

県内の手話対策部長や関係者が集い、学習や情報・意見交換を行うと共に今後の運動に結びつけていく。

ア. 開催日時：平成29年3月18日(土)

イ. 開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 参加人数：5名

エ. 情報意見交換「兵庫県内の手話通訳派遣制度、手話通訳者統一試験、手話検定について」

### 3. 講師派遣事業

手話講座を主催している団体(学校、手話サークル等)からの要請に応じて、講師を派遣。

#### (1) 内容

手話奉仕員養成・通訳者養成講座(実技、講義)、手話通訳者現任研修会、手話言語法・条例、兵庫県の災害と防災について、聴覚障害者支援事業について、ろうあ運動、相談支援研修会など

#### (2) 回数 192件/993名

・小学校2件/3名、大学・短大5件/40名、奉仕員養成講座実技5件/119名・講義19件/45名、通訳者養成講座 実技7件/282名・講義13件/43名、試験対策講座4件/27名、地域手話通訳者登録試験1件/1名、現任研修14件/27名、手話講師研修6件/24名、

学習会9件／19名、講演・シンポジウム48件／51名、要約筆記者養成講座 講義5件／7名、中途失聴・難聴者関係4件／9名、はじめての手話入門20件／97名、若者向け手話講座26件／204名、その他（相談員研修会、盲ろう者向け通訳・介助員研修会等）4件／4名

(3) 講師

当法人理事、認定手話通訳者、登録講師

(4) 講師研修会

ア. 開催日時：平成29年1月7日（土）

イ. 開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 参加人数：71名（ろう者41名、健聴者30名）

エ. テーマ「手話や聞こえないことを広めるために」

#### 4. 手話通訳認定事業

(1) 手話通訳者派遣事業の円滑な運営を図るため、実技及び面接などによる選考を行い、合格した手話通訳者を当協会の認定手話通訳者として登録する。

ア. 開催日時：平成29年2月25日（土）9時半～12時半

イ. 開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 受験者数：11名

エ. 合格者数：0名

#### 5. 手話通訳者派遣事業

(1) 認定手話通訳者派遣

ア. 派遣回数 454件／936名

- ・医療1件／7名、福祉2件／9名、労働138件／258名、教育・育児125件／267名、生活52件／104名、生涯教育36件／79名、社会活動100件／212名

(2) 認定手話通訳者研修会

第1回研修会

- ・日時 平成28年5月14日（土）
- ・場所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 25名
- ・内容 平成28年度、兵聴協派遣事業報告・反省  
平成29年度兵聴協活動方針・事業計画について

第2回研修会

- ・日時 平成28年7月30日（土）
- ・場所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 4名
- ・内容 「読み取り通訳（演習）」
- ・講師 中村千鶴子氏  
公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会  
認定手話通訳者・手話通訳士

### 第3回研修会

- ・日 時 平成28年9月10日（土）
- ・場 所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 9名
- ・内 容 「読み取り通訳（演習）パート2」
- ・講 師 中村千鶴子氏  
公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会  
認定手話通訳者・手話通訳士

### 第4回研修会

- ・日 時 平成28年12月18日（日）
- ・場 所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 11名
- ・内 容 「手話通訳の皆さんへ」
- ・講 師 嶋本恭規氏  
公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会事務局長

### 第5回研修会

- ・日 時 平成29年3月19日（日）
- ・場 所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 5名
- ・内 容 「通訳現場でより適切な対応をするために  
～デマンドコントロールスキマを学ぶ～」
- ・講 師 高木真智子氏  
日英通訳、日本手話通訳、国立障害者リハビリテーションセンター(手話学院)非常勤講師

## 6. ろうあ兵庫

平成28年度の「ろうあ兵庫」編集活動においては、兵聴協として重点的に取り組んでいる事項についてをトップページに掲載しました。各部の記事については定期的に情報を掲載してきました。掲載については、各部ごとに半ページに縮小し、空白・無駄を省き、読みやすいようにフォントの統一などを図ってきました。発行日である毎月1日に読者にお届けすることができない月もありました。今後とも、聴覚障害者福祉の向上及び啓発のため、ろうあ運動関係、各事業を重点に掲載してまいりたいと思います。

### 主な内容

- ・4月号 第433号：『宍粟市みんなの心つなぐ手話言語条例』が可決される 等 （18頁）
- ・5月号 第434号：緊急速報：熊本自身の義援金を兵庫から！！ 等 （20頁）
- ・6月号 第435号：熱戦を繰り広げる！第43回近畿ろうあ者体育大会兵庫で開催 等 （18頁）
- ・7月号 第436号：「全国手話言語市区長会」が設立される！！ 等 （20頁）
- ・8月号 第437号：京都北部・聴覚障害児の地域ネットワークと教育現場での取り組みから学ぶ  
—第18回ろう教育フォーラムin兵庫 明石市で開催される— 等 （18頁）
- ・9月号 第438号：聴覚障害理由に入店拒否 尼崎の飲食店 等 （18頁）
- ・10月号 第439号：第5回近畿ろうあ者福祉・労働フォーラム開催される 等 （12頁）
- ・11月号 第440号：第12回兵庫県聴覚障害者文化祭を開催 等 （12頁）
- ・12月号 第441号：尼崎の居酒屋事件から考える

～第2回兵庫県ろうあ者討論集会より～ 等 (16頁)

- ・1月号 第442号：新年のあいさつ、各協会祝賀広告 等 (14頁)
- ・2月号 第443号：三木市にて県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどいを開催！ 等 (10頁)
- ・3月号 第444号：人工内耳の効果と限界とコミュニケーション

～第12回ろう教育学習会 in 姫路より～ 等 (12頁)

## 7. 調査研究事業

### (1) 福祉に関する取り組みの報告

#### ア. 神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会について

神戸市における聴覚障害者の生活ニーズに対応する社会資源の拡充をめざし、神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会結成を機に、神戸市への理解と配慮を求めながら署名運動などの施設建設の取り組みを進めています。神戸市内に聴覚障害者総合福祉施設等を設立するために、実態調査で明らかになった聴覚障害者のニーズと課題を多くの仲間と共有し、新たな要望等を掘り起こし、確信をもってこの取り組みを進めていくことを目的とし、「神戸市における実態調査から求められている事業について」の学習会の資料を各協会に配布しました。

#### ・全国ろう重複障害者施設連絡協議会（平成28年度厚労省要望書）について

平成28年12月19日付で、厚生労働省社会・援護局障害保険福祉部障害福祉課長宛に提出した「聴覚・ろう重複障害児・者の福祉施策に関する要望」に関する要望について参考資料を活用していただくために配布しました。

#### ・平成28年度兵庫県における身体障害者相談員に関する調査について

各ろうあ協会福祉対策部担当及びろう者相談員または身障者相談員を受けていることに関する調査を実施し、各市町の身体障害者相談員が配置された実態について各市町から回答を集約し、表にまとめて各協会に配布しました。

### (2) 手話通訳派遣事業の調査報告

障害者総合支援法における県内41市町の手話通訳派遣事業の実施状況及び手話奉仕員養成事業の実施状況を分析し、それぞれの事業の現状や問題点・課題を含めた評価を各協会に配布しました。

### (3) 労働の調査報告

手話協力員の配置と各都道府県労働局への要望書の内容に基づき、問題点、課題点をあきらかにし、各都道府県労働局に聴覚障害者の就労問題や手話協力員の状況を要望しました。今後も県内の手話協力員と聴覚障害者団体が共に連携を取り、事例検討の話し合いや支援方法等を整理し、1つ1つの問題を解決していくことが重要となります。聴覚障害者が長く働き続ける為に、各地域で働きやすい環境作りや労働問題を認識し調査研修資料を活用して頂くために配布しました。

## 8. ろうあ相談員等研修事業(生活問題対策事業)

### 福祉対策部会議(第1回)

- ・日 時：平成28年5月7日(土) 午後1時半～3時
- ・場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 交流サロン室
- ・出席者：10名
- ・報告内容：福祉対策部からの連絡  
就職・労働による企業に対する助成措置についての情報提供など

## 平成28年度の身体障害者相談員が委嘱されることについての報告

### その他

#### 福祉対策部会議(第2回)

- ・日 時：平成28年11月12日(土) 午前10時～12時
- ・場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 交流室
- ・出席者：6名
- ・報告内容：福祉対策部からの連絡  
障害者差別解消法によるろうあ者に関するトラブル事例について  
その他

#### 福祉対策部会議(第3回)

- ・日 時：平成29年3月11日(土) 午後1時半～3時
- ・場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 交流サロン室
- ・出席者：6名
- ・報告内容：福祉対策部からの連絡、各市町の身体障害者相談員設置についての情報提供等  
平成29年度の計画について  
その他

## 9. 手話普及啓発事業

### (1) 若者対象手話講座

県内の高等学校、大学に在籍する学生をはじめ、聴覚障害者への理解促進と手話の普及に向け、講座を開催する。

回数：100回(26団体) 派遣人数：204名

内容：講義(聴覚障害について、聞こえない人の暮らしについて等)  
手話講座、手話検定試験に向けた学習

### (2) 講師スキルアップ講座

講師のスキルアップを図るための講座を開催する。

#### ア. 手話奉仕員養成講座(講義編)

平成28年10月8日(土) 「手話講師の心構え」 講師：幸泉正子氏

平成28年10月22日(土) 「意味に合った手話表現」 講師：村上里美氏

#### イ. 手話通訳者養成講座

実技：平成28年10月26日(水)～平成29年1月18日(水) 全6回

講義：平成28年10月8日(土)、12月23日(金・祝)

「身体障害者福祉概論」 講師：奥野英子氏

「手話通訳者に求められる要約と日本語力」 講師：長野秀樹氏

## 10. たじま聴覚障害者センター

### (1) 就労継続支援B型事業

平成28年度は、従来の通り障害者総合支援法のうち就労継続支援B型事業を利用して但馬地域に在住する障害者のうち、主に聴覚障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、創作活動、生活に関する情報や学習会等の生きがい活動の場と請負作業、施設外就労等の就労の場を提供

し、その利用を通して知識及び能力の向上及び就労への移行等の支援を実施しました。

ア. 日時

月曜日～金曜日（祝祭日除く） 午前9時～午後5時

イ. 場所

豊岡市城南町23番6号 豊岡健康福祉センター2階

ウ. 定員・利用実績

19名・延べ3590名

エ. 作業内容

- ・請負作業：ポリちぎり作業、自動車部品ゴムバリちぎり作業、銅線剥離作業
- ・自主作業：アルミ缶、段ボール、新聞紙回収・自主製品製作、販売

オ. その他

創作活動、学習会、手話カフェ（月1回）、医師による健康診断（年1回）、看護師による健康相談（月1回）、歯科衛生士による口腔衛生指導（月1回）、健康まちづくり指導員による体操教室（月2回）を実施しました。

(2) 相談支援事業

平成28年度は、従来の通り豊岡市内在住の障害者、障害児の保護者の意思及び人格を尊重し、利用等の立場に立った適切な指定計画相談支援事業を実施しました。

ア. 日時

月曜日～金曜日（祝祭日除く） 午前9時～午後5時

イ. 場所

豊岡市城南町23番6号 豊岡健康福祉センター2階

ウ. 件数

- ・インテーク、アセスメント 162件
- ・モニタリング 401件
- ・基本相談 5件

(3) 児童通所支援事業

平成27年6月より、児童福祉法のうち、児童発達支援事業、放課後等デイサービスを利用して豊岡市内に在住する障害児が日常生活における基本的動作指導、集団生活への適応訓練、生活向上のために必要な支援など実施しました。

ア. 日時

月曜日～金曜日（祝祭日除く） 午前10時～午後5時

イ. 場所

豊岡市城南町23番6号 豊岡健康福祉センター2階

ウ. 定員・利用実績

10名・延べ141名（児童発達支援）、延べ280名（放課後等デイサービス）

(4) 意思疎通支援事業

平成28年度は、従来の通り但馬地域における聴覚障害者の生活とその福祉の向上のため、手話通訳者等養成および要約筆記者派遣事業を受託して実施しました。

ア. 豊岡市手話奉仕員養成事業（入門課程）

- ・日程：6月11日～9月3日（全21回）



- ・場所：豊岡健康福祉センター
- ・受講者数：11名
- イ. 豊岡市手話奉仕員養成事業（基礎課程）
  - ・日程：10月8日～1月30日（全25回）
  - ・場所：豊岡健康福祉センター
  - ・受講者数：6名
- ウ. 養父市朝来市合同手話奉仕員養成事業
  - ・日程：7月26日～1月10日（入門課程のみ・全21回）
  - ・場所：山東公民館
  - ・受講者数：11名
- エ. 香美町手話奉仕員養成事業
  - ・日程：7月29日～2月24日（基礎課程のみ・全25回）
  - ・場所：香住区中央公民館、香住文化会館
  - ・受講者数：9名
- オ. 新温泉町手話奉仕員養成事業
  - ・日程：7月28日～1月19日（入門課程のみ・全21回）
  - ・場所：新温泉町民センター
  - ・受講者数：9名
- カ. 豊岡市要約筆記者派遣事業
  - ・派遣実績：13件
- キ. 豊岡市登録手話通訳者現任研修
  - ・日程：7月8日、8月21日、9月23日、10月14日、11月13日（全5回）
  - ・場所：豊岡健康福祉センター、出石健康福祉センター
  - ・受講者数：19名

## 11. はりまふくろうの家

平成28年度は、障害者総合支援法のうち就労継続支援B型事業を利用して、姫路市近郊に在住する聴覚障害者のうち、引きこもりや、就職が困難な人たちに自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように通所による就労の機会を提供し、下請作業や生活に関する情報や学習会等の活動を通じて、その知識及び能力の向上のための訓練等を行うとともに、一般就労等へ移行に向けて支援を実施しました。

### (1) 日時

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時30分

### (2) 場所

姫路市東延末2-51 中川ビル1F 事業所内・外

### (3) 定員・利用実績

18名・延べ2183名

### (4) 作業内容

ア. 請負作業：箸入れ、車部品バリ取り、素麺の箱折り、カレンダー組立て作業等

イ. 自主作業：おにぎり・お弁当、畑作業

月曜日と金曜日はA型事業所の利用者さん向けにお弁当の定期配達、木曜日は(3回/月)

市役所ロビーで姫路作業所連絡会の加盟事業所としてハートフルショップで販売しており70食程がほぼ完売しています。また、兵庫県聴覚障害者文化祭や姫路作業所連絡会主催の「ひめされんまつり」ではバラ寿司を出店販売しました。地域の子供会の行事では、おにぎり注文が恒例となっています。姫路福祉保育専門学校からの弁当注文は、ほぼ毎日入るようになっていました。

こわれ奉天（かりんとう）に加え、小袋の菓子を新たに追加仕入れし、販売を実施しました。

#### (5) その他

2月で当事業所を卒業して、3月から就労出来た利用者さんがあったことは喜ばしいことです。1年を通しては、入院や休みの利用者さんがあり、大きな収入減になりました。

おにぎり・お弁当事業は物価高騰の為、購入する材料費を抑え、畑作業で収穫した野菜を使用することで節約をしました。野菜の販売もしました。

姫路作業所連絡会への加盟事業所が増えたため、市役所ロビーでの販売回数が月1回少なくなりました。その分を新規開拓し注文を取ることができました。また、きょうされん全国職員研修では沢山の注文を頂き、その他団体からの注文も頂いて、前年度並みの収入になりました。

請負事業では車部品のバリ取りや素麺の箱折りを継続できました。

## 12. にしのみや聴覚障害者センター

障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターとして、2014年4月に開所。平成28年度は、西宮市在住の聴覚障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むため、日常生活に関する学習や悩み事相談、その他の機会を提供しました。また、当事業所に通う仲間たちが共通するコミュニケーションを通して、共に学び会い、支え合う場として活動しました。

#### (1) 日時

月曜日～金曜日 10時～16時

#### (2) 場所

西宮市馬場町5-7 メゾン・カトー201号室 事務所内

#### (3) 定員・利用実績

10名・延べ1758名

#### (4) 作業内容

請負作業：ハートボールプロジェクト、封入作業 他

#### (5) その他

##### ア. 学習会の取り組み

市役所の出前講座等を利用し、日常生活に関する学習会を開催。ホームヘルプサービス・災害時に役立つパッキング

##### イ. 手話サロンの取り組み

市内の手話サークル会員へ声を掛け、手話サロンを年17回開催。手話サークルの後に立ち寄れるように日程を調整することで、毎回多くの方に参加いただいた。

## 13. 尼崎聴覚障害者センター

#### (1) たつのころうあハウス（就労継続支援B型事業）

主にろう重複障害者や、就労・生活に困難を抱える聴覚障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、請負作業、自主製品、施設外就労等の就労の場を提供し、創作活動、生活に関する情報や学習会等の生きがい活動の場と利用を通して知識及び能力の向上及び就労への移行等の支援を行います。「できないことをできるようにする」をモットーに、ひとりひとりの障害やコミュニケーション方法にあわせた支援を行いました。そして、高齢化と共に送迎の必要な人が増えたこと、また請負作業の納品や施設外就労等で事業所が2ヶ所だと職員が車で何度も行き来することの時間と労力のロスがあり、いろいろ見学や会議を重ね、3月に引っ越しをしハウスとハウス2がひとつになりました。仲間が働く意欲を持てるよう目標工賃達成に向けて、請負作業や施設外作業など工賃アップを含め、社会での経験を増やすよう取り組んでいます。

ア. 日時

月曜日～金曜日（祝祭日除く） 午前9時～午後5時

イ. 場所

尼崎市南七松町2丁目1-8

ウ. 定員・利用実績

20名・延べ4733名

エ. 作業内容

- ・請負作業：紙袋作業、ラベル貼り作業・チラシ作業・古本ラベル剥がし作業
- ・自主作業：アルミ缶、段ボール、新聞紙回収・自主製品製作（ポップリールムスプレー）販売
- ・施設外：（値付け作業・情報センター掃除・ポスティング・草抜き）
- ・体験実習：県立尼崎北高校、姫路聴覚特別支援学校、国立障害者リハビリテーションセンター

オ. その他

作業について、全体的には一年を通し、作業のない暇な時期がなくなり安定しています。忙しい割に単価が安いいため工賃目標を達成していないので、目標を達成できるよう、新たな作業も開拓して行かなくてはなりません。現在の作業種類が多く、振り分けると人手が足りなくなり、職員も作業支援でかなり時間を取られている状況でしたが3月に合併したことで職員の支援体制は良くなりました。

情報・コミュニケーション支援について、社会見学・旅行だけでなく休日の開所日にいろんな経験や交流を通して、情報や知識も含め視野を広げたり、体を動かしたりストレス解消になるよう内容を工夫しています。課題としては、精神的に不安定な仲間の支援については、小さなことでも精神的に不安定な仲間は様々な問題行動を起こしやすく職員も対応にかなり手を取られます。すぐ対応が必要なときと長い目で見ていかないといけないときを判断し、職員同士相談しながら支援しています。第三者が関わっているトラブルの場合（お金が絡むことが多い）、第三者にも来所していただき、話し合いを持つようにしています。

(2) たつのご工房（地域活動支援センター）

うどん作りやお店の運営を通して、聴覚障害者の社会参加を目指し、接客を通し地域の方々や、手話サークルの方々と触れ合い、マナー等を学んできました。レクリエーションや社会見学を行い、情報提供や知識を深める学習・経験を提供しました。

ア. 日時

月曜日～金曜日 10時～16時

イ. 場所

尼崎市立花町2-6-23

ウ. 定員・利用実績

14名・延べ1566名

エ. 作業内容

請負作業：うどん製造・販売／ダツタンそば茶袋詰め入れ／乾燥糸こんにゃく袋詰め入れ  
糸こんにゃく麺・販売

施設外作業：ポスティング等

オ. その他

ア. 情報提供

市役所の出前講座等を利用し、日常生活に関する学習会を開催。マイナンバーについての学習、防災についての学習（地域の防災訓練に参加し聴覚障害者への配慮を啓発）

イ. おしゃべり会を開催

市内の手話サークル会員へ声を掛け、おしゃべり会を毎月開催。参加者には好評です。

ウ. 繋がりを深める

仲間の意見をまとめ、ほぼ毎月の様に何処かへ出向いて体験を積み重ね、協調性を培うと共に互いの繋がりを認識しあい、強い絆作りを行いました。

## 公一 兵庫県立聴覚障害者情報センター運営事業

身体障害者福祉法第34条に定める聴覚障害者情報提供施設の機能を有し、聴覚障害者の社会参加と自立を援助し、生活・文化の向上と福祉の増進を図ることを目的に運営を行った。

設置：兵庫県・神戸市

運営（指定管理者）：公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会

設置場所：神戸市灘区岸地通1-1-1 神戸市立灘区民ホール2F

開館日及び時間 月、火、水、金、土 午前9時～午後6時

### 1. 意思疎通支援事業

#### (1) 手話通訳者養成研修事業

##### ア. 手話通訳者養成事業

聴覚障害者の福祉に理解と熱意を持ち、兵庫県認定手話通訳者を目指す人を対象に養成講座を実施した。

##### ・通訳Ⅰ

日時：5月26日（木）～2月9日（木）全31回

受講人数：23名（うち修了者19名）

開催地：加古川市

##### ・通訳Ⅱ

日時：6月7日（火）～1月24日（火）全31回

受講人数：13名（うち修了者12名）

開催地：洲本市

##### ・実践課程

日時：9月3日（土）～10月1日（土）全8回

受講人数：7名（うち修了者6名）

開催地：豊岡市

#### イ. 全国手話通訳者統一試験事業

・開催日：平成28（2016）年12月3日（土）

合格発表：平成29（2017）年3月17日（金）

会場：兵庫県立のじぎく会館

受験者数：151名

合格者数：15名

##### ・受験者フォローアップ研修会

開催日：10月29日（土）30日（日）10:00～16:00

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

受講者数：25名

内容：手話の要約、場面通訳

#### (2) 要約筆記者養成研修事業

##### ア. 要約筆記者養成事業

##### ・要約筆記者養成講座パソコンコース（後期）

日時：4月16日（土）～10月22日（土）全22回

受講人数：6名（うち修了者4名）

会場：伊丹アイ愛センター

- ・要約筆記者養成講座手書きコース・パソコンコース（前期）  
日時：11月9日（水）～3月15日（水）全24回  
受講人数：20名（手書き・パソコン各10名）  
会場：加古川市
- ・要約筆記フォローアップ講座（手書きコース・パソコンコース）  
日時：合同1月14日（土）、パソコン1月21日（土）、手書き1月28日（土）  
受講人数：47名  
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・要約筆記者指導者養成研修（聴力障害者情報文化センター主催分）  
日時：7月9日～7月16日  
9月17日～9月19日  
11月4日～11月6日 全9日間36コマ  
受講人数：1名  
会場：全国手話研修センター

イ. 全国統一試験要約筆記者認定試験

日時：平成29年2月19日（日）

会場：兵庫県立のじぎく会館

受験者数：73名（手書きのみ29名、PCのみ26名、両方18名）

(3) 盲ろう者向け通訳・介助員養成事業

ア. 養成事業

日時：5月10日（火）～7月19日（火）全22回

受講者数：36名（うち修了者28名）

開催地：神戸市

(4) 手話通訳者派遣事業

ア. 登録状況

登録状況(手話通訳) 平成29年3月31日現在

327名（A登録53名、B登録110名、C登録164名）

イ. 研修会

・初任者研修

日時：5月14日（土）10:00～12:00

受講者数：15名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：平成27年度手話通訳者全国統一試験の合格者16名を対象。

情報センターの概要、ひょうご通訳センターの運営

派遣事業の概要、報告書の書き方等

技術研修

日時：7月30日（土）13:30～16:00

受講者数：34名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「読み取り通訳（演習）」

・日時：9月10日（土）13:30～16:00

受講者数：27名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「読み取り通訳（演習）パート2」

#### 専門研修

・日時：12月18日（日）13:30～16:00

受講者数：42名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「手話通訳のみなさんへ」

・日時：3月19日（日）10:00～17:00

受講者数：44名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：手話通訳者・要約筆記者合同研修会

「通訳現場でより適切な対応をするために～デマンドコントロールスキーマを学ぶⅡ～」

#### ウ. 兵庫県公費派遣事業

手話通訳者派遣事業（県公費）

年間：72件

総派遣人数：177名

#### エ. 市町村公費派遣事業

年間：692件

総派遣人数：918名

#### オ. 兵庫県主催イベントにおける聴覚障害者への情報配慮事業

年間：66件

総派遣人数：175名

#### (5) 要約筆記者派遣事業

##### ア. 登録状況

134名（平成28年3月31日現在）

##### イ. 現任研修会

・日時：4月26日（火）

受講者数：50名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：派遣事業について、基本の表記等の確認と実習、事例検討

・日時：5月22日（日）

受講者数：41名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：派遣事業について、基本の表記等の確認と実習、事例検討

・日時：7月23日（土）

受講者数：午前10名・午後15名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：午前 3年未満の登録者対象「基本の表記・要約・チームワーク」

午後 全登録者対象「より伝わる要約筆記を目指して」

・日時：8月9日（火）

受講者数：午前 15 名・午後 33 名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：午前 3 年未満の登録者対象「基本の表記・要約・チームワーク」

午後 全登録者対象「より伝わる要約筆記を目指して」

・日時：12月24日（土）

受講者数：48 名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「ろう教育の歴史」「聴覚障害児の現状」

・日時：3月6日（月）

受講者数：19 名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：ろうあ運動の歴史

・日時：3月19日（日）

受講者数：19 名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：手話通訳者・要約筆記者合同研修会

「通訳現場でより適切な対応をするために～デマンドコントロールスキーマを学ぶⅡ～」

ウ. 兵庫県公費派遣

年間：113 件

総派遣人数：354 名

エ. 市町村公費広域派遣

年間：135 件

総派遣人数：275 名

オ. 兵庫県主催イベントにおける聴覚障害者への情報配慮事業にかかる派遣調整

年間：29 件

総派遣人数：110 名

(6) 盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業

ア. 登録状況 通訳介助員170名

イ. 現任研修会

・日時：4月24日（日）13:30～16:00

受講者数：98 名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「通訳・介助員のあり方」「派遣担当について」

・日時：7月2日（土）13:30～16:00

受講者数：68 名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「事例検討」

・日時：9月3日（土）11:00～15:00

受講者数：18 名

会場：豊岡市民プラザ



内容：「外出実習」

- 日時：10月29日（土）11:00～15:00

受講者数：53名

会場：姫路市民会館ほか

内容：「外出実習」

- 日時：12月17日（土）13:30～16:00

受講者数：83名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「触手話通訳」

- 日時：1月21日（土）13:30～16:00

受講者数：25名

会場：洲本市健康福祉館

内容：「事例検討」

#### ウ. 兵庫県ろう者向け通訳・介助員派遣事業

（全体件数1,805件／全体派遣数2,363名）

- ・県盲ろう者派遣事業 907件／1,251名
- ・神戸市盲ろう者派遣事業 650件／785名
- ・姫路市盲ろう者派遣事業 104件／154名
- ・尼崎市盲ろう者向け通訳介助員派遣事業 89件／89名
- ・西宮市盲ろう者向け通訳介助員派遣事業 55件／84名

#### (7) けいわん健診

県下でコミュニケーション支援事業に関わる設置手話通訳者、派遣事業の登録手話通訳者、要約筆記者、盲ろう通訳・介助員および聴覚障害者福祉施設で働く職員を対象にけいわん検診を実施した。

#### ア. けいわん検診実施状況

神戸会場 兵庫県立聴覚障害者情報センター

8月30日（火） 9:30～16:00 受診者 32名

9月27日（火） 9:30～16:00 受診者 44名

西宮会場 西宮市総合福祉センター

9月9日（金） 9:30～12:00 受診者 10名

高砂会場 高砂市ユーアイ福祉交流センター

9月23日（金） 11:00～16:00 受診者 39名

その他 西淀病院での受診者 1名

検診結果は次の通り

・判定結果

A：健常期 38名 B1：疲労期 66名 B2：初期 17名

B3：顕性期 3名 C：重傷 0名 ※棄権者 1名 合計 125名

#### イ. 手話通訳者と要約筆記者・聴覚障害者の健康を考える学習会の開催

受診結果については各市町、事業所の所属長、個人に通知し、学習会への参加を呼びかけた。

日時：平成29年2月26日（日）13:30～16:30

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

テーマ：「健康で業務や活動を続けるために」

講師：中村 賢治氏（医師（財）淀川勤労者厚生会・社会医学研究所 労働衛生コンサルタント）

参加者： 29名（内検診受診者 11名）

#### （8）各担当者会議、研修会

##### ア. コーディネーター研修会（手話通訳、要約筆記派遣合同）

県下各市町のコミュニケーション支援事業担当者及び手話通訳・要約筆記派遣コーディネーターを対象に案内し、手話通訳・要約筆記派遣コーディネーターの資質の向上を目的に研修会を開催した。

日時：平成28年11月22日（火）13：30～16：30

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室

内容：「対人援助者としての資質を高めるために～自己理解と他者理解～」

講師：兵庫県立聴覚障害者情報センター

こころの相談員・臨床心理士 林 昌範氏

参加者：22名

##### イ. コミュニケーション担当者会議（手話通訳、要約筆記派遣合同）

県下各市町のコミュニケーション支援事業担当者と設置手話通訳者を対象に案内し、各市町への情報提供や提案および情報交換をすることにより各市町における同事業の充実と均一化を図ることを目的に次のとおり開催した。

日時：9月13日（火）13：30～16：30

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室

内容：「より良い意思疎通支援事業を目指して」

- ・平成27年度派遣事業実態調査報告（手話通訳・要約筆記）
- ・実施調査報告に基づきポイントごとの話し合い
- ・まとめ

参加者：49名（1県・27市町・1団体）

##### ウ. 設置手話通訳者会議

県下各市町、社会福祉協議会、職業安定所で手話通訳者として業務をしている者を対象に設置手話通訳者会議を開催した。

###### ・第1回設置手話通訳者会議

日時：5月20日（金）13：30～16：00

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室

内容：「兵庫県立聴覚障害者情報センター事業の事業報告と事業計画」について  
「聴覚障害者のくらしの課題」

兵庫県立聴覚障害者情報センター 所長 嘉田真典

市町のレポートによる話し合い、情報交換

参加者：31名（1県、24市、3職安）

###### ・第2回設置手話通訳者会議

日時：7月25日（月）13：30～16：00

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室

内容：「改正障害者雇用促進法と障害者差別解消法について」  
～聴覚障害者の就労改善と求職支援をともに考える～

講師：あいおい法律事務所 弁護士 藤原精吾氏

参加者：44名（1県、26市、6職安）

##### エ. 要約筆記コーディネーター懇談会

平成 28 年度は実施なし

## 2. 相談支援事業

### (1) ろうあ者・難聴者相談

ア. 年間相談件数：52 件（移動相談も含む）

#### イ. 相談内容

- ・悩みや不安の軽減（話をきいてもらいたい）
- ・子どもが自由に表現できるように
- ・子どもの教育、進路について

### (2) 聞こえの相談

ア. 年間相談件数：228 件

#### イ. 相談内容

- ・きこえ・補聴器相談（聴力検査、疾患、補聴器適応・申請、FM 補聴器、人工内耳について など）
- ・福祉機器の相談（高齢に伴う聴覚補償、会社の会議における聴覚補償 など）
- ・コミュニケーション（職場内、親子間、発音指導 など）
- ・生活相談（軽中度難聴者の求職、福祉制度、日中活動 など）
- ・こどもの難聴について（難聴発覚後の療育、発音指導、学習支援、進路、補聴器など）
- ・関係機関（難聴者のケース相談、難聴者対象の事業実施について）
- ・弱視難聴者の聴覚補償の構築 など
- ・企業からの高齢難聴者対象の機器開発におけるソフト面について

### (3) こころの相談

ア. 年間相談件数：66 件

#### イ. 相談内容

- ・発達障害（疑いも含める）
- ・自分の親、子どもとの関係（コミュニケーションなど）
- ・悩みや不安の解消
- ・福祉機器の問い合わせ
- ・職場における人間関係（周囲の理解やコミュニケーションなど）
- ・聴覚・視覚・発達障害のための情報福祉機器展（聴覚の相談担当）

### (4) 盲ろう者相談

ア. 年間相談件数：19 件

#### イ. 相談内容

- ・家族からの相談（ひきこもり、施設入所について）
- ・病院からの相談（退院後の生活）
- ・役所からの相談（サービス利用について・住居の確保）
- ・福祉機器申請の相談
- ・作業所通所の相談
- ・盲ろう児（関わり方など）
- ・医療機関への理解、服薬の不安

## 3. 中途失聴者難聴者コミュニケーション訓練事業

- 日時：5月14日、21日、28（土）全3回  
内容：読話  
講師：岡恵子氏（斎藤奈奈氏）  
会場（地域）：兵庫県立聴覚障害者情報センター（神戸市）  
参加者数：16名（延べ40名）
- 日時：6月4日、11日、18日（土）全3回  
内容：手話  
講師：北村明子氏  
会場（地域）：兵庫県立聴覚障害者情報センター（神戸市）  
参加者数：15名（延べ35名）
- 日時：8月6日、13日、9月3日（土）全3回  
内容：読話  
講師：斎藤奈奈氏  
会場（地域）：尼崎市身体障害者福祉センター（尼崎市）  
参加者数：8名（延べ23名）
- 日時：9月10日、10月1日、8日（土）全3回  
内容：手話  
講師：阪倉智永子氏、井筒玲子氏  
会場（地域）：尼崎市身体障害者福祉センター（尼崎市）  
参加者数：7名（延べ18名）
- 日時：7月2日、9日、23日（土）  
内容：手話  
講師：津田信次郎氏  
会場（地域）：西宮市総合福祉センター（西宮市）  
参加者数：12名（延べ24名）
- 日時：6月23日（木）全1回  
内容：読話  
講師：岡恵子氏  
会場（地域）：稲美町障害者ふれあいセンター  
参加者数：19名
- 日時：7月16日、23日、30日、8月6日、13日（土）  
内容：手話  
講師：北村明子氏  
会場（地域）：伊丹市立アイ愛センター  
参加者数：15名（延べ72名）

#### 難聴者のための手話教室

- 初級火曜コース 講師：庄司美絵氏 受講者 3名（延べ15名）  
6月28日、7月5日、19日、26日（全水曜） 13時半～15時半
- 初級土曜コース 講師：加藤めぐみ氏 受講者 13名（延べ51名）  
7月2日、9日、16日、23日、30日（全土曜） 13時半～15時半

- ・中級水曜コース 講師：大橋敏秀氏 受講者 5名 (延べ22名)  
10月12日、19日、26日、11月2日、9日(全水曜) 14時～16時
- ・中級土曜コース 講師：鎌田種子氏 受講者 14名 (延べ62名)  
10月29日、11月5日、12日、19日、26日(全土曜) 13時半～15時半
- ・上級コース 講師：仲光恵氏 受講者 8名 (延べ29名)  
(H29) 1月21日、28日、2月4日、18日、25日(全土曜) 13時半～15時半  
※中級土曜11/19は、大橋講師が代行

#### 4. 盲ろう者生活訓練事業

盲ろう者が日常生活を送る上で必要なコミュニケーション手段(触手話・指点字・点字・手書き等)を身につけるためのコミュニケーションリハビリテーションの実施や必要な訓練を行った。

##### (1) 集団訓練

###### ア. コミュニケーション研修会

日程：毎月 第1・2水曜日 13時～15時 全21日

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

参加：盲ろう者 延べ260名 支援者 延べ231名

内容：点字(触読・ブリスト)手話・触手話・指文字・指点字などの習得訓練、盲ろう者向けパソコン操作の訓練

##### (2) 個別訓練

###### ア. (訓練対象者A)

日程：全6日 計12時間

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センターほか

参加：盲ろう者1名 支援者3名

内容：調理訓練ほか

###### イ. (訓練対象者B)

日程：全6日 計12時間

場所：自宅周辺

参加：盲ろう者1名 支援者2名

内容：歩行訓練

#### 5. ろうあ者社会生活教室

- ・日時：9月19日(祝) 13:30～15:00

会場：神戸市立総合福祉センター

内容：第6回こうれいしゃ講演会「手話落語の出会い」

講師：喜楽舎馬次郎氏

参加者数：45名

- ・日時：11月23日(祝) 13:00～16:00

会場：あすてっぴ KOBÉ

内容：女性セミナー「プリザーブドフラワー講座」

参加者数：24名

- ・日時：2月5日（日）13:30～16:30  
 会場：三田市民センター  
 内容：スポーツ部・青年部合同講座  
 「夢は手話で挨拶するバスの運転手！聴覚障害者初の大型第2種免許取得！」  
 講師：（一社）京都府聴覚障害者協会理事 村上達也氏  
 参加者数：40名
- ・日時：2月11日（土）13:30～16:00  
 会場：姫路市飾磨市民センター  
 内容：第20回ろう教育学習会  
 講師：諸頭 三郎氏（神戸市立医療センター中央市民病院耳鼻咽喉科・言語聴覚士）  
 参加者数：88名
- ・日時：2月18日（土）13:30～15:30  
 会場：新長田勤労市民センター  
 内容：ひょうご労働・福祉2016「聴覚障害者の就労や生活における問題・課題について」  
 講師：杉本好美氏（大阪ろうあ会館 在宅支援課労働担当通訳者）  
 参加者数：27名
- ・日時：3月18日（土）14:00～16:00  
 会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター  
 内容：手話フォーラム「ろうあ者が望む手話通訳者とは」  
 講師：竹原晴彦氏（福井県ろうあ協会事務局長）  
 参加者数：32名

## 6. 難聴者教室事業

### （1）難聴者教室

たじま地域難聴者教室～福祉・介護保険について学ぼう～

ア. 日時：平成28年11月26日（土）13時半～15時

申込1名、当日参加5名、参加者計6名

イ. 会場：アイティ 豊岡市民プラザ 市民活動室A・B

ウ. 講師：たじま聴覚障害者センター・豊岡健康まちづくり指導員他

エ. 内容：初参加3名を加え、補聴器をするようになり、肩こりがひどくなったという難聴者の声を受けて「リラックス」をテーマに企画した。

## 7. 聴覚障害者及び聴覚障害に関する理解促進事業

### （1）中途失聴難聴事業推進委員会

難聴・要約筆記の4団体（(特)兵庫県難聴者福祉協会・神戸市難聴者協会・兵庫県要約筆記サークル連絡協議会・要約筆記サークル神戸）と、情報センターとで兵庫県内全域を見た難聴福祉を考えることが目的。9/10（土）、3/11（土） 会議を実施。情報交換、課題共有を行った。

#### ア. 家庭部会

11月25日（金）お料理教室 参加者6名、講師1名、スタッフ・要約筆記9名

2月 8日（水）己書教室 参加者7名、講師2名、スタッフ・要約筆記6名

イ. 社会生活部会

10月21日、12月16日、2月24日 災害時と難聴者について意見交換と課題の洗い出し

ウ. 労働部会

2月25日(土)

講演:「聞こえない人の働く環境を考えよう」~ろうあ協会労働対策部の取り組み~

講師:(公社)兵庫県聴覚障害者協会 理事(組織部長 兼 労働対策部長)岩本 吉正氏

場所:兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室 兼 研修室

参加者:22名

(2)「聴覚障害」の理解セミナー

相談員3名が講師を務め、手話通訳者1名と共に講義・進行を行う

福祉関係者として、地域の障害者へ支援されている方を対象に実施

講義、機器や筆談体験、ロールプレイ等を行った。

参加者から、筆談を受ける側の心情も分ったなど、感想をいただいた。

11/21(月) 13時半~16時 三木市立教育センター大研修室 受講者 7名

12/12(月) 13時半~16時 川西市役所2階 202会議室 受講者18名

1/23(月) 13時半~16時 太子町役場A101 受講者17名

(3)「聴覚障害者文化祭」の開催

日時:9月24日(土) 10:00~15:00

場所:兵庫県立聴覚障害者情報センター、マリーホール

参加者:延べ700名

内容:作品展示、バザー、ステージ発表、機器展など

(4)猪名川町難聴者交流会

日時:11月20日(日) 13:30~16:00

場所:猪名川町立中央公民館2F視聴覚ホール

参加者:32名(難聴7名、健聴4名、支援者4名、行政関係7名、関係者・情報保障10名)

内容:最近の補聴器について 質疑応答 交流

(5)多可町難聴者交流会

日時:1月29日(日) 13:00~16:00

場所:八千代コミュニティプラザ2F

参加者:25名(難聴5名、健聴4名、支援者4名、行政関係4名、関係者・情報保障8名)

内容:最近の補聴器について 質疑応答 交流

(6)加東市難聴者交流会

日時:2月26日(日) 13:00~16:00

場所:加東市社公民館2F

参加者:32名(難聴9名、健聴3名、支援者7名、行政関係5名、関係者・情報保障8名)

内容:最近の補聴器について 質疑応答 交流

(7)「ふれあいサロン」の開催

聴覚障害者と健聴者が自由に交流できる場として情報センター「情報サロン」室で実施した。

1回目:日時 平成28年 6月1日(水) 13:00~16:00 40名

2回目:日時 平成28年 8月3日(水) 13:00~16:00 35名

3回目:日時 平成28年12月7日(水) 13:00~16:00 30名

4回目:日時 平成29年 2月1日(水) 13:00~16:00 23名

(8)「聴覚障害児とママ&パパ交流会」 8月 6日(土) 10時~15時

地域の学校に通う聴覚障害児の同障児交流の場が必要だと感じ、ろう協青年部、難聴青年部  
ろう教育を語り合う会、兵通研下部組織 U35 と共に交流会を実施。

ア. 日時：8月6日（土）10時～15時

イ. 参加数：54名 スタッフ32名 計 86名

（内訳） こども 30名（内訳：聴障児18名）、ママ 16名、パパ 8名

ウ. 場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

エ. 内容：（午前）会議室：講演

サロン：みんなでペインティングアート（ろうあ協会青年部+N-Action 主導）

乳用児は、別室での保育

（午後）会議室：お菓子作り（難協主導）、

石ペイント・マスコット釣り（手芸サークルスタッフ主導）

飛行機作成とボール投げ（神戸学院大学手話サークル結）

## 8. 聴覚障害者災害対応訓練事業

### （1）兵庫県合同防災訓練（協力）

兵庫県が毎年実施している合同防災訓練に参画し、聴覚障害者が訓練に参加しやすいように提言したり、県障害者支援課や地元市町と連携しながら地域の聴覚障害者に呼びかけ住民と共に訓練参加してもらい、防災意識の向上及び聞こえないことに対し住民の理解につなげた。

ア. 日時：平成28年11月13日（日）9:00～12:30

イ. 場所：洲本市福祉会館付近

ウ. 内容：地域住民と共に担架組み立て、救援物資配給訓練等

### （2）防災に関する学習会の実施

ア. 日時：平成29年2月28日（火）14:00～17:00

イ. 場所：神戸市灘区稗田町学校・兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 内容：避難訓練及び炊き出し、意見交換

### （3）都賀川等「河川の安全見守り活動検証訓練」の参加・提言

ア. 日時：平成28年6月16日（木）13時～16時

イ. 場所：都賀川公園周辺

※雨天のため中止

## 9. 聴覚障害者緊急時情報通信事業

「ひょうご防災ネット」を活用して登録者の携帯電話やパソコンに「緊急情報」「おしらせメール」「緊急気象情報」を発信するもので県内市町でも活用されている。当センターにおいても「緊急メール」や「お知らせメール」を用いた必要な情報を発信した。

・「ひょうご防災ネット」メール登録件数 登録件数

お知らせ情報：921件 緊急情報：1213件

## 10. 情報機器の利用・貸出し事業

聴覚障害者の情報収集・提強やコミュニケーションを支援するため、聴覚障害者が自由に利用できるインターネット接続パソコンを当情報センターに設置するほか、磁気誘導ループ、OHC、モバイルスクリーン、ビデオプロジェクター等の聴覚障害者用情報機器の貸出を行った。



## 11. 字幕入りビデオライブラリー運営事業

年間貸出し本数：118本

字幕入り映像作品及び自主制作ビデオの貸し出しを行った。

映像作品を分類別に配置し、HPも分類別に作品リストを掲示した。

## 12. IT機器活用研修事業

### (1) パソコン相談の実施

聴覚障害者及び盲ろう者向けにパソコン相談を開催した。

#### ア. パソコン相談（平日）

相談場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

相談日時：適宜

相談受付者：職員

相談件数：18件

#### イ. パソコン相談（土曜）

相談場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

相談日時：隔月1回、第3土曜日（午後2時～5時 予約制）

相談受付者：聴覚障害者相談員

相談件数：29件

#### ウ. 但馬地域パソコン相談

相談場所：たじま聴覚障害者センター

相談日時：隔月1回 第2土曜日、第4土曜日のいずれか（午後1時～5時 予約制）

相談受付者：聴覚障害者相談員

相談件数計：9件

#### エ. 盲ろう者向けパソコン相談

相談場所：盲ろう者自宅（訪問型相談）

相談日時：盲ろう者からの要請を受け日程相談

相談受付者：盲ろう者担当PC相談員

相談件数計：6件

#### オ. イベント型パソコン・スマートフォン相談会（聴覚障害者文化祭同時開催）

協力企業：ソフトバンク社、KDDI au OSAKA社、ドコモショップ王子公園店

相談場所：灘区民ホール1階 会議室

相談日時：9月24日(日) 10:00～15:00

相談受付者：携帯会社スタッフ及び聴覚障害者相談員を設置（スマートフォン相談同時受付）

相談件数計：150件

### (2) パソコン講習会

#### ア. 冬季講座

テーマ：「ワード基礎講座 『ワードを使いこなそう!』」

日時：11月25日、12月2日、9日、16日、1月13日、20日、27日、  
2月3日、10日、17日（金）13:30～15:30

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室

参加人数：5名

#### イ. 難聴者向けPC講座

テーマ：「できるようにするまでやる! VBAによるプログラミング」

日時：7月2日、30日、8月13日、27日、9月10日、17日  
10月8日、11月12日、12月3日（土）

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室  
参加人数：2名

(3) IT学校

ア. 第19講座「初心者のためのスマホ・タブレット入門！」auOSAKA との合同企画  
日 時：5月21日(土) 10:00~12:00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室  
参加人数：10名

イ. 第20講座『アカウント』について学ぼう！

日 時：7月16日(土) 10:00~12:00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室  
参加人数：4名

ウ. ~夏休み特別講座~「地震とSNS」

日 時：8月20日(土) 13:30~15:30

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター情報機器利用室  
参加人数：7名

エ. 第21講座「スマートフォン・タブレットを使いこなそう！」auOSAKA との合同企画  
日 時：11月19日(土) 10:00~12:00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室  
参加人数：8名

オ. 第22講座「3G、4Gってどう違うの？Wi-Fi、WiMAXって何????  
~無線通信(むせんつうしん)の種類を知ろう~」

日 時：1月21日(土) 10:00~12:00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室  
参加人数：2名

### 13. 聴覚障害者向けビデオ自主制作事業

(1) 聴覚障害者向けビデオの自主制作

ア. 聴覚障害者向けに手話や字幕を挿入したビデオを自主制作し、ビデオライブラリーでの貸し出しや関係機関、団体への配布等を行った。(全13タイトル)

・第34回兵庫県ろうあ者大会 洲本市

記念講演「戦争と障害者 ドイツにおけるT4作戦」(112分)

・特別養護老人ホーム 淡路ふくろうの郷 開所10周年祝賀会(7分)

・情報センターニュース28-No.1

各地の話題(淡路ふくろうの郷10周年他4話)(30分)

・公益社団法人 兵庫県聴覚障害者協会 紹介ビデオ

「たじま聴覚障害者センター」事業所紹介(9分)

・「たじま聴覚障害者センター」就労継続支援B型事業 作業内容(10分)

・情報センターニュース28-No.2

各地の話題(マイポンさんの日本滞在 体験記等4本)(20分)

・つつうらうら

「福祉を変え、誰もが安心して暮らせる社会へ」明石市市会議員 家根谷敦子氏(10分)

・第43回兵庫県新年大会兼成人祝いのつどい in 三木

記念講演「私のおいたち~ラオスのろう者の暮らし~」ハニタ・マイポン氏(120分)

・嵯峨野映像祭提出作品

「阪神淡路大震災から18年をむかえた兵庫における聴覚障害者の実態と生活ニーズ調査」(120分)

- ・神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会  
「聞こえない人のひとりぼっちをなくそう」 施設建設決起集会（120分）
  - ・世界の動きを知ろう「アジア地域事務局」の取り組み  
嶋本 恭規 氏（公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会 事務局長）（120分）
  - ・（公社）兵庫県聴覚障害者協会手話通訳認定試験 読取試験問題（5分）
- イ. 関係団体及び行政機関との合同制作及び制作協力
- ・機関名：社会福祉法人 ひょうご聴覚障害者福祉事業協会  
「淡路ふくろうの郷「ふくろうまなびあい文庫」黒崎 時安氏（字幕版）」（30分）
- (2) CS障害者放送「目で聴くテレビ」等への番組提供・協力
- 兵庫からの情報番組として、CS放送「目で聴くテレビ」へ映像提供、取材協力を行った。
- ・つつうらうら「福祉を変え、誰もが安心して暮らせる社会へ」  
明石市市会議員 家根谷敦子氏（10分）
  - ・特別養護老人ホーム 淡路ふくろうの郷 開所 10周年 記念祝賀会（10分）
  - ・ひょうご盲ろう者支援センター開所へ（7分）
  - ・いきいきワイド「第13回嵯峨野映像祭」（20分）
- (3) 聴覚障害者向けビデオ映像のインターネット動画配信
- 従来のビデオライブラリー貸出しに加え、映像用のホームページ及びブログを活用し、インターネット上で動画配信を行った。（全19本 神戸市動画事業映像9本含む）
- ・兵庫県聴覚障害者協会 24時間マラソン参加者募集コメント（3分）
  - ・兵庫県聴覚障害者協会 24時間マラソン参加報告（3分）
  - ・尼崎聴覚障害者センター協会傘下へ 管理者挨拶（10分）
  - ・「合理的配慮とは？」書籍及びDVD販売紹介（10分）
  - ・淡路ふくろうの郷開所 10周年祝賀会（10分）
  - ・ひょうご安全の日のつどい 聴覚障害者参加（5分）
  - ・ハニタ・マイポンさん 日本滞在 体験記（5分）
  - ・ラオスろうあ協会から日本の皆さんへ（動画メッセージ）（10分）
  - ・ひょうご盲ろう者支援センター開所式（10分）
  - ・手話言語条例 17か所 写真紹介（3分）

#### 14. 神戸市手話動画制作事業

- (1) 神戸市より手話動画の制作依頼を受けて手話動画を制作し、神戸市ホームページ等で配信した。
- ・神戸市手話動画8 手話単語をおぼえましょう⑥「新しい職場」（11分）
  - ・神戸市手話動画9 手話単語をおぼえましょう⑦「ランチタイム」（9分）
  - ・神戸市手話動画10 手話単語をおぼえましょう⑧「避難訓練」（8分）
  - ・神戸市手話動画11 手話単語をおぼえましょう⑨「職場の会議」（10分）
  - ・神戸市手話動画12 手話単語をおぼえましょう⑩「買い物」（10分）
  - ・神戸市手話動画13 手話単語をおぼえましょう⑪「交通機関」（10分）

#### 15. 手話普及「はじめての手話講座」

県民に広く聴覚障害に対する理解を深め、手話に関心を持ってもらうための講座を開いた。

- (1) 手話普及啓発講座「はじめての手話講座」

実施期間：平成28年5月29日（日）～平成29年1月22日（日）

開催回数：全20回（一般県民向け15回 親子向け5回）1回2時間

実施場所：県民向け 西宮市、姫路市、たつの市、宝塚市、伊丹市、明石市2、豊岡市、小野市

多可町、丹波市、神戸市、宍粟市、淡路市2

親子向け 西宮市、姫路、神戸市、三田市、豊岡市

参加人数：791名

内容：聴覚障害や手話についての講義、手話実技、グループ交流

## 収一 1 出版物等普及事業

### 1. 出版事業

平成 28 年度は、手話言語条例等の影響で手話学習者が増加したことに伴い、『奉仕員テキスト』の売上が 1,000 冊を突破することができた。(昨年度比 156 冊増) また、障害者差別解消法に絡み 6 月に連盟から発売された『よくわかる！聴覚障害者への合理的配慮とは？』の売り上げが良く、関心の高さがうかがえる。

毎年発売されている「新しい手話」シリーズは、29 年より QR コードを読み取って動画を見ることができるようになり、好評であった。

平成 28 年度書籍売上（冊数）ベスト 30（協会への預売・売掛も含む）

平成 29 年 3 月 31 日現在

順位	品 名	数量	売上額（円）
1	奉仕員テキスト	1,032	3,343,680
2	よくわかる！聴覚障害者への合理的配慮とは？	564	487,296
3	新しい手話 2017	552	536,544
4	新 たっちゃんと学ぼう	295	63,720
5	手話テキスト 聴さんと学ぼう！	281	273,132
6	MIMI 154	212	163,240
7	MIMI 153	210	161,700
8	MIMI 152	207	159,390
9	MIMI 155	203	156,310
10	通訳者 講義テキスト（Ⅰ/Ⅱ共用）	155	284,580
11	通訳Ⅰ 養成テキスト	138	417,312
12	通訳Ⅱ 養成テキスト	137	414,288
13	わたしたちの手話学習辞典Ⅰ	128	359,424
14	わたしたちの手話学習辞典Ⅱ	84	235,872
15	たっちゃんと学ぼう	82	16,892
16	道～ろうあ運動を支えた人びと～	80	129,600
17	手話で防災～聴覚障害者の災害時支援のために～	69	37,260
18	兵庫の手話セット	50	100,000
19	新しい手話 2016 第 2 版	45	38,880
20	小松博を想う＝ろう者と手話を愛した男＝	43	63,000
21	手話・言語・コミュニケーション No.4	40	77,760
22	手話奉仕員養成 指導書	21	56,700
23	MIMI 151	18	13,860
24	2016 全国手話検定試験 第 10 回解答集	15	51,840
Ⅱ	通訳Ⅲ 養成テキスト	15	45,360
26	聴さん 今日も行く！	14	13,608
27	学校の手話	13	35,100

28	手話・言語・コミュニケーションNo.3	12	23,328
29	DVDで学ぶ手話の本 4級対応(三訂)	11	35,640
11	広げよう楽しい会話 ④見る	11	16,500

## 2. 事業部

聴覚障害者用福祉用具や関連商品の販売・普及、また聴覚障害者および関係者向けのイベント等を企画・実施する。

### (1) 自動販売機事業

ア. 設置数：3台

- ・神戸ろうあハウス
- ・たじま聴覚障害者センター
- ・兵庫県立聴覚障害者情報センター(オリジナルデザイン)

### (2) 要約筆記用OHPロール・補聴器電池・筆談器販売事業

ロール紙 821本

補聴器電池 46個

筆談器 かきぼん@2,920 2個、COBO@1,800 4個

### (3) 聴覚障害者および関係者向けのイベント企画を行うため、物品販売等を実施する。

日時・回数：平成28年6月～平成29年3月 全5回

対象者：聴覚障害者等活動をしている団体

### (4) 平成28年度国際手話講座

ア. ネパール講演会

日程：平成28年4月21日(木) 会場：神戸市立勤労会館

テーマ：ネパールについて 講師：ギャン・バハドゥル・ビタコチ氏

イ. 国際手話講座(講演会)

日時：平成29年3月29日(水) 会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター 研修会議室

テーマ：第65回全国ろうあ者大会 in 福岡に向けて「世界」の動きを知ろう！

「アジア地域事務局の取り組み」 講師：嶋本恭規氏

## 1. ひょうご聴覚障害者介護支援センター

### (1) 統括

#### ア. ヘルパーの質の向上を目指した学習会の開催

- ・月 1 回の活動ヘルパー会議時と年 4 回の登録ヘルパー全員の研修会において、援助技術、知識を深める。

#### ヘルパー会議で行った研修テーマ

- ・接遇マナーの再確認
- ・感染症と食中毒について
- ・熱中症について
- ・個人情報保護法
- ・ヒヤリハットと事故の違い、緊急時対応について
- ・認知症について
- ・虐待防止法とは何か（ムービー）
- ・実技（異動介助等）の確認
- ・介護保険制度（法令遵守）

ケアマネジャー（以下 CM）も参加し、共にスキルアップ向上とサービス提供責任者と担当ヘルパーとの情報共有に努めた。利用者に対する悩みや支援内容の相談・分析を行った。

#### イ. 事業内容の検討

- ・兵庫県聴覚障害者協会のホームページ内のムービーを新しく作成。来年度にホームページ内のムービーを変更検討していく。今後講義依頼などがあった場合、流していくことも検討。
- ・神戸ろうあ協会から講演依頼があり、民間にも分かりやすく介護保険法や障害者総合支援法の説明と情報提供を行った。好評だったため今後も行事に参加する時には情報提供の場を設ける。

### (2) 事業内容

地域生活支援事業の移動支援が認められる。現在、神戸市・三木市・明石市・尼崎市・加西市のみだが今後も依頼があれば派遣範囲を広げていくようにしていく必要がある。

#### ア. 介護保険法

- ・居宅介護支援事業（CM によるケアプラン作成・認定調査）
- ・訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・総合事業（ホームヘルパーの派遣）

#### イ. 障害者自立支援法

- ・居宅介護事業
- ・重度訪問介護事業
- ・同行援護事業
- ・行動援護事業
- ・移動支援（地域生活支援事業） 対象市…神戸市、三木市、明石市、尼崎市、加西市

### (3) 運営会議

1 ヶ月に 1 回担当理事・サービス提供責任者・CM 及び職員との間で報告・連絡・相談をすることにより情報を共有していくとともに、課題について話し合った。

### (4) 居宅介護支援事業とホームヘルパー派遣

居宅介護支援事業所は 15 名の居宅サービス計画書（ケアプラン）作成・相談（要介護認定申請・他サ

ービス事業所の紹介等) や問い合わせに対応しながらそれぞれの在宅支援に貢献した。

訪問介護事業・介護予防訪問介護事業、障害者総合支援法の居宅介護事業、地域生活支援事業の移動支援として県全域を対象にホームヘルパーを派遣。

本年度は移動支援出来る市(尼崎市・加西市)を登録できた。今後も利用者の増加に努める。またろうあ行事がある場合参加を促して仲間たちとの交流を増やしていくよう支援していく。

要支援や介護度が軽い(要介護1, 2)方の割合が比較的多く、生活援助(予防支援)の時間が増加。

#### ア. 利用地域(平成28年度末現在)

神戸市、尼崎市、明石市、三田市、豊岡市、三木市、赤穂市、多可郡

#### イ. ヘルパー派遣時間

平成28年度	介護保険	2303.75時間	(27年度	2,801時間)
	障害支援	651.17時間	(27年度	685時間)

#### ウ. 介護保険利用者数(平成28年度末現在)

要支援1:	2名	(平成27年度	2名)
要支援2:	1名	(平成27年度	3名)
要介護1:	7名	(平成27年度	2名)
要介護2:	11名	(平成27年度	11名)
要介護3:	0名	(平成27年度	2名)
要介護4:	0名	(平成27年度	0名)
要介護5:	0名	(平成27年度	0名)
合計	21名	(平成27年度	20名)

#### エ. 総合支援利用者数(平成28年度末現在)

区分1:	0名	(平成27年度	0名)
区分2:	5名	(平成27年度	5名)
区分3:	2名	(平成27年度	2名)
区分4:	0名	(平成27年度	0名)
区分5:	0名	(平成27年度	0名)
区分6:	0名	(平成27年度	0名)
合計	7名	(平成27年度	7名)

#### オ. ブロック別利用者数(平成28年度末現在)

##### ・介護保険

阪神1名、神戸13名、東播2名、西播1名、北播1名、丹有1名、但馬2名 合計21名

##### ・総合支援

阪神0名、神戸6名、東播1名、西播0名、北播0名、丹有0名、但馬0名 合計7名



1. 青年部

(1) 総括

ア. 第28回兵庫県ろうあヤングレクリエーション

西脇の日本へそ公園にて実施。子どもの参加も多く、テラドームの見学は非常に楽しむことができました。ヤングレクリエーションで初めて青年部行事に参加した青年部員が、以後の行事にも参加してくれるなど、いい効果がありました。

イ. ろう子どもふれあい企画

神戸総合運動公園にて実施。45名もの参加があり、子ども達や保護者の方々からも大変よい評価を頂くことができました。また、同企画によって青年部の存在を初めて知った親子もおられ、未来につながるきっかけとなればと思います。

ウ. 第36回兵庫県ろうあ青年研究討論会

姫路の香寺公民館にて実施。兵聴協理事3人をお招きしての分科会は得るものが大変多くありました。また、座長を初めて経験する部員が多く、理事の方々のご助言を受けながら無事進行役を務め経験を積むことができました。

エ. 第11回ふくろう・ふれ愛まつり

水餃子を販売し、大変好評でした。また淡路ふくろうの郷に前日泊し、青年部員同士だけではなく、ふくろうの郷職員とも交流を深める事ができました。

オ. 青年のすゝめ(N-Actionひょうご交流企画)

兵通研内の班の1つであるN-Actionひょうごと初の共催企画を実施。岩本吉正理事を講師にお招きし「障害者差別解消法」を中心にろう者を取り巻く差別についてお互いに学びあいました。今後もN-Actionひょうごとの関係づくりを進め、様々な企画を立てていきたいと思っています。

(2) 事業経過報告

日程	内容	開催地	参加者数
平成28年 4月3日	28年度近畿ろうあ連盟青年部 定期代議員会	尼崎	6名
4月9日	第5回(公社)兵庫県聴覚障害者協会青年部 総会	神戸	出席19名
6月11日	第64回全国ろうあ者大会 青年のつどい	徳島	3名
6月18日	第28回兵庫県ろうあヤングレクリエーションr	西脇	35名
7月16日~18日	第35回全国ろうあ青年部活動者会議	埼玉	2名
7月30日	ろう子どもふれあい企画	神戸	45名
8月28日	第32回近畿ろうあヤングフェスティバル	奈良	11名
9月10日~11日	第36回兵庫県ろうあ青年研究討論会	姫路	49名
10月2日	第66回近畿ろうあ者大会 青年のつどい	大阪	5名
10月8日~9日	第48回近畿ろうあ青年研究討論会	京都	10名
10月23日	第11回ふくろう・ふれ愛まつり	淡路島	9名
11月5日~6日	第2回兵庫県ろうあ者討論集会	神戸	6名
11月18日~20日	第50回全国ろうあ青年研究討論会	大分	9名
11月23日	青年のすゝめ(N-Actionひょうご交流企画)	神戸	58名
12月4日	28年度近畿ろうあ連盟青年部 中間代議員会	尼崎	5名
平成29年1月15日	第43回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい	三木	11名

2月5日	青年講座（社会生活教室 ※スポーツ部と共催）	三田	40名
2月11日	第10回近青&近コン合同企画	尼崎	3名
2月18日～19日	第48回全国委員会	埼玉	2名
2月25日～26日	第7回西日本エリア幹部研修会	鳥取	2名

## 2. 女性部

### (1) 総括

#### ア. 定期総会

平成28年4月10日（日） 新長田勤労市民センター 定数53名／出席26名・委任25名・欠席2名。昨年度と変わらず、出席率が余り良くないので、発言も少なく残念でした。次回では積極的に発言されるようご協力お願いしたいと思います。

#### イ. 社会見学

平成28年6月5日（日）赤穂へ参加者36名。ろうの手話ガイドの案内で塩作り体験のあと、坂越にある伊和都比売神社、赤穂城跡、大石神社を見学しました。学校で歴史を習っていたが、ろうの手話ガイドの細かい説明がわかりやすく楽しかったと好評でした。

#### ウ. 大学習会

平成28年7月9日（土）滋賀県立東近江市能登川コミュニティセンターで26名参加。毎年、近畿6府県順に開催されておりますので、地元である滋賀の西川はま子の生い立ちとろう教育のお話をして頂き、とても大好評でした。

#### エ. 第46回近畿ろうあ女性フォーラム

平成28年7月10日（日）。大学習会の翌日には29名が5つの分科会に分かれてそれぞれ討論して、全体会で分科会で話し合ったことをまとめて代表が結果を発表しました。次の近畿ろうあ女性フォーラムは兵庫県となりますので、実行委員会を立ち上げることになりました。

#### オ. 第36回兵庫県ろうあ女性のつどい

平成28年9月4日（日）に今年度も（公社）兵庫県聴覚障害者協会女性部の主催で開催しました。参加者は65名でした。『聞こえないから今の私がある』のテーマでのお話は、河合氏の生い立ちから始まり、ろう学校で日本舞踊を学んだこと、劇団に入ったいきさつ、聞こえる人から学んだ事、聞こえないからいろいろな体験をする事ができた事など、その前向きさに共感しました。

#### カ. 女性部会

平成28年11月23日（水祝）午前中はクリスタルタワーで行われました。県女性部に対する意見が活発に出されました。委任される方も多く、残念に思いました。出席19名、委任30名、欠席2名。

#### キ. 女性セミナー（社会生活教室）

平成28年11月23日（水祝）の午後から午後からは場所を変えて、あすてっぴ KOBE で女性セミナー『プリザーブドフラワー講座』が開催されました。参加者は22名でしたが、豊岡からわざわざ参加してくれました。それぞれ好みの花を選んで、先生に教わりながら作成しました。手先が器用な方が多くてすぐに出来上がって先生に喜ばれました。

#### ク. 第46回全国ろうあ女性集会

平成28年10月28日（金）～30日（日）鹿児島県鹿児島市のかごしま県民交流センターで全国から581名、近畿77名、兵庫から10名の参加でした。分科会、交流会、全体集会、高田英一氏の講演と続きましたが、特別企画には兵庫からは6名も参加して、鹿児島の名所名物盛りだくさんの内容に大満足でした。

#### ケ. デフ女子会（新年会）

平成29年1月8日(日)三宮国際会館の地下にある「トラットリアエカフェグラッツィア」で参加者は33名。イタリア料理といってもバイキング方式でしたが、他の客も混じって料理もすぐ切らしてしまったり、並んだりしてしまいましたので、迷惑をかけたと思います。テーブル毎に分かれて食べながらおしゃべりしながら楽しいひとときを過ごしました。参加者からは次回はゆっくり座れるように工夫して欲しいなどの声がありましたので、参考にしたいと思います。

### (3) 事業経過報告

#### ア. 県女性部

- ・4月10日(日) 第39回定期総会 新長田勤労市民センター
- ・6月5日(日) 社会見学 赤穂
- ・9月4日(日) 第36回兵庫県ろうあ女性のつどい 新長田勤労市民センター
- ・11月23日(祝) 女性部会・女性セミナー クリスタルタワー
- ・1月8日(日) デフ女子会(新年会) トラットリアエカフェグラッツィア

#### イ. 県役員会

4月10日(日)、5月20日(金)、6月15日(水)、7月13日(水)、8月22日(月)  
9月16日(金)、10月7日(金)、11月14日(月)、12月12日(月) 1月8日(日)  
2月10日(金)、3月3日(金)

#### ウ. 近畿

- ・4月23日(土) 第1回本部委員会・女性部定期総会 大阪府谷町福祉センター
- ・6月25日(土) 第2回本部委員会、女性フォーラム打ち合わせ 大津公会堂
- ・7月9日(土) 大学習会 東近江市立能登川コミュニティセンター
- ・7月10日(日) 第46回近畿ろうあ女性フォーラム 同上
- ・11月26日(土) 第3回本部委員会、代議員会 大阪府障がい者社会参加促進センター
- ・3月12日(日) 第4回本部委員会 守口市障害者生活支援事業所みみ

#### エ. 全国

- ・10月28日～30日(日) 第46回全国ろうあ女性集会 鹿児島
- ・1月28日～29日(日) 第41回全国委員会・第43回女性研修会 静岡県

## 3. 高齢部

### (1) 総括

#### ア. 第12回兵庫県ろうあ高齢者GG大会

会場は豊岡となり、初めて宿泊付き大会を行いました。天候を気にしなくても済む養父市立全天候運動場で行われました。おかげで、順調に2ゲームを進められました。最後に成績発表があり、それに応じてチーム賞及びホールインワン賞を贈りました。

#### イ. 第29回兵庫県ろうあ者敬老会

新長田勤労市民センターで行われ、80歳以上の長寿者は15名で、最高齢は91歳でした。高齢にも関わらず、楽しみにして遠くから来られた方もいました。祝金を贈り、喜んでいただきました。皆さん全員元気でおられ、聾学校はどこ・趣味・長生きの秘訣など、いろいろとお話をして頂きました。

#### ウ. 第5回こうれいしゃ講演会

手話落語家の喜楽舎馬次郎さんに来てもらい、前半は「手話落語での出会い」のテーマで講演して頂き、後半は高座にあがり、創作落語を披露し、最後のオチに会場は大笑いでした。

#### エ. 2016 社会見学

六甲山牧場見学とアイスクリームとバター手作り体験でした。六甲山牧場を見学した後、アイスクリームとバター手作り体験を行いました。アイスクリームとバターの手作りは簡単そうにみえましたが、固まるまでかき混ぜ続けるという根気のいる作業でした。しかし、出来たてのアイスクリームを舐めたり、用意してあったビスケットにバターを付けて食べたら、すごく美味しかったです。

#### オ. 2016 1泊2日の旅（広島・山口方面）

参加者が過去最高の45名でした。一番の目玉はオタフクソース工場・大和ミュージアム・岩国シロヘビの館・錦帯橋でした。岩国ホテルに着くとそれぞれ部屋に入ってゆっくりしたり、温泉につかった後は宴会。岩国らしい名物料理を舌鼓しながらゲームなどで大変盛り上がりました。翌日には名物の錦帯橋を渡り、シロヘビの館で本物の白蛇を初めて見た人が多く、たくさん写真を撮っていました。お土産をたくさん買い、皆怪我もなく予定通り無事に帰り着きました。

### （2）事業経過報告

#### 平成28年

4月 9日（土）	第5回高齢部定期総会	（出席21名・委任20名・無効12名）
5月16日（月）	第1回役員会	兵聴協 分室（8名）
6月20日（火）	第2回役員会	兵聴協 分室（7名）
8月16日（火）	第3回役員会	UCC 喫茶店（7名）
8月26日（金）	2016社会見学	六甲山牧場（36名）
9月19日（月祝）	第30回兵庫県ろうあ者敬老会	新長田勤労市民センター（45名）
19日（月祝）	第6回こうれいしゃ講演会	新長田勤労市民センター（45名）
10月17日（火）	第4回役員会	兵聴協 分室（7名）
11月 5日（土）6日（日）	第12回兵庫県ろうあ高齢者GG大会	養父市立全天候運動場（66名）
12月 5日（月）	第5回役員会	兵聴協 分室（8名）

#### 平成29年

2月 6日（月）	第6回役員会	兵聴協 分室（8名）
2月17日（金）～18日（土）	20161泊2日の旅【広島・岩国方面】	（45名）
3月14日（火）	第7回役員会	兵聴協 分室（8名）

#### 近畿

5月18日（水）	近畿ろうあ連盟高齢部代議員会	大阪
9月10日（土）	第37回近畿ろうあ高齢者大会	大阪
9月11日（日）	第6回近畿ろうあ高齢者スポーツ大会	大阪
11月18日（水）	近畿ろうあ連盟高齢部代議員会	大阪
2月15日（水）	近畿ろうあ連盟高齢部代議員会	大阪
3月 1日（水）	第2回近畿ろうあ高齢部幹部研修会	大阪

## 4. スポーツ部

### （1）平成28年度 総括報告

ア. 本年度は、第43回近畿ろうあ者体育大会を兵庫県神戸市をはじめ、西宮市、芦屋市、尼崎市で開催し、無事に終わることができました。ご支援ご協力ありがとうございました。近畿6府県から419名の参加があり、兵庫からは役員含め73名でした。今までは5月第3週に開催していましたが、今後は6月に開催されます。全国ろうあ者大会、兵庫県ろうあ者大会と行事が重なりますが、たくさんのご参

加をお願いいたします。

イ. 第50回全国ろうあ者体育大会は、東北ブロックにおいて分散開催されました。兵庫からはバレーボール女子競技に9名、ボウリング競技に男女2名が参加し、バレーボール兵庫女子チームが3連覇優勝を果たしました。そのほか、サッカー競技では、大阪チームに兵庫から5名加入参加。(奈良・和歌山からも加入)バレーボール競技では、大阪男子チームに兵庫から1名加入参加。近畿混合チームが目立ちました。分散開催のため、全体開会式および体育部長懇談会が休止となりました。

ウ. 第35回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会では、兵聴協青年部と兵通研(兵庫手話通訳問題研究会)の「N-Action(エヌ-アクション)」からの混合チームが参入し、「神戸」「姫路」「ハバタン」の4チーム40名の参加をいただきました。聞こえる人と聞こえない人との熱いスポーツ交流に湧き上がりました。

エ. スポーツふれあい2016「ボウリング交流会」では、神戸六甲ボウルにて14名の参加者が集まり楽しい交流ができました。

オ. 兵庫県ろうあ者社会生活教室では、青年部と合同で「夢は手話であいさつするバスの運転手!聴覚障害者初の大型第2種免許取得!」を企画し一般社団法人京都府聴覚障害者協会理事でもある、村上達也氏を講師にお招きしました。約40名の参加があり、部屋は満杯の状態です。質問もたくさん飛び交いました。やっぱり夢は諦めないことが大事!聞こえない人の社会参加を阻む壁は私たちが取り壊していこう!ということを実感しました。

カ. 11月25日(金)と3月31日の夜間に兵庫県聴覚障害者協会事務所分室にて、デフスポーツクラブ懇談会を2回実施しました。近畿・全国ろうあ者体育大会に関する意見交換、各クラブの活動状況や若い選手また高校生選手の会員離れなどの課題がありました。今年(29年度)は、第23回夏季デフリンピックがトルコ・サムスンで開催されます。みんなで応援グッズやカンパ支援など応援して、デフリンピックを盛り上げ、知名度を上げていきましょう!

スポーツふれあい2016

【日程】平成29年3月4日(土)

【内容】ボウリング交流会

【場所】神戸六甲ボウル(神戸市)

【参加】14名

第50回全国ろうあ者体育大会

【日程】平成28年9月16日(金)~18日(日)

【場所】東北ブロック分散開催

【参加】バレーボール・ボウリング 参加11名

【結果】バレーボール>女子:3連覇優勝 ボウリング>予選落ち

第16回全国障害者スポーツ大会/聴覚障害者バレーボール競技近畿予選大会

【日程】平成28年6月5日(日)

【場所】桜井市芝運動公園総合体育館(奈良県)

【参加】兵庫県男子15名・兵庫県女子15名

【結果】兵庫県男子:2位 兵庫県女子:優勝(全国大会出場権獲得)

第16回全国障害者スポーツ大会/聴覚障害者バレーボール競技

【日程】平成28年10月22日(土)~24日(月)

【場所】花巻市総合体育館(岩手県)

【結果】兵庫県女子：優勝

(2) 平成 28 年度 事業経過報告

4月10日(日)	第27回スポーツ部総会	(新長田勤労市民センター)
6月14日(火)	第50回全国ろうあ者体育大会申込受付	(兵聴協事務所分室)
9月2日(金)	第1回役員会	(兵聴協事務所分室)
10月22日(土)	中間会計監査	(聴障情報センター)
11月4日(金)	第2回役員会	(兵聴協事務所分室)
11月6日(日)	第35回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会監督主将会議	(姫路)
11月13日(日)	第35回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会	(姫路)
11月25日(金)	デフスポーツクラブ懇談会	(兵聴協事務所分室)

平成 29 年

2月5日(日)	兵庫県ろうあ者社会生活教室(青年部・スポーツ部合同企画)	(三田)
2月9日(木)	第3回役員会	(兵聴協事務所分室)
3月4日(土)	スポーツふれあい2016	(神戸)
3月31日(木)	第4回役員会	(兵聴協事務所分室)

【近畿】

5月7日(土)	第1回近畿ろうあ連盟体育部常任委員会	(兵庫)
5月21日(土)	第43回近畿ろうあ者体育大会	(~22日兵庫)
6月5日(日)	第16回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技近畿地区予選大会	(奈良)
7月31日(日)	第2回近畿ろうあ連盟体育部常任委員会	(大阪)
11月27日(日)	第3回近畿ろうあ連盟体育部常任委員会	(京都)

平成 29 年

2月12日(日)	第4回近畿ろうあ連盟体育部常任委員会	(大阪)
----------	--------------------	------

【全国】

9月16日(金)	第50回全国ろうあ者体育大会 ※ブロック・加盟団体体育部長会議は休止	(~18日東北)
10月22日(土)	第16回全国障害者スポーツ大会	(~25日岩手)

第43回近畿ろうあ者体育大会(兵庫)実行委員会

5月19日(火)	第1回実行委員会	(兵聴協事務所分室)
7月6日(月)	第2回実行委員会	(兵聴協事務所分室)
9月14日(水)	第3回実行委員会	(兵聴協事務所分室)
12月28日(水)	第4回実行委員会	(兵聴協事務所分室)

平成 29 年

3月28日(月)	第5回実行委員会	(兵聴協事務所分室)
3月30日(水)	第1回競技担当者説明会	(尼崎市小田公民館)
4月15日(金)	第2回競技担当者説明会	(尼崎市小田公民館)
4月21日(木)	第6回実行委員会	(兵聴協事務所分室)
5月10日(火)	第7回実行委員会	(兵聴協事務所分室)

5月14日(土)	要員	(西宮市立若竹生活文化会館)
5月17日(火)	第3回競技担当者説明会	(尼崎市小田公民館)
5月20日(金)	第8回実行委員会	(兵聴協事務所分室)
5月31日(火)	第9回実行委員会	(兵聴協事務所分室)

## 5. 全国手話検定試験事業

(1) 全国手話研修センターが主催する「全国手話検定」の兵庫会場として当法人が準備を進め、試験実施に協力しました。(5級～2級)

### ア. 5級・4級試験の実施

日 程：平成28年10月15日(土)

会 場：兵庫県立のじぎく会館

受験者：5級154名、4級111名

### イ. 3級・2級試験の実施

日 程：平成28年10月16日(日)

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

受験者：3級85名、2級43名

## 6. 第12回兵庫県聴覚障害者文化祭

日 時：平成28年9月24日(土) 午前11時00分～午後3時00分

場 所：神戸市立灘区民ホール

2階兵庫県立聴覚障害者情報センター、5階マリーホール、都賀川公園河川敷

参加者：700人

- 内 容：
- ・ステージ発表(ダンス、和太鼓、チャンゴ、マジック、一人芝居など)
  - ・展示コーナー(写真、イラスト、手作り手芸品、健康コーナーなど)
  - ・バザー出店(物品、特産物など)
  - ・飲食コーナー・ミニグルメ横丁(チラシ寿司、うどん、キャベツ焼き、鶏唐揚げなど)
  - ・第4回聴覚・視覚・発達障害のための情報福祉機器展

## 7. 第34回兵庫県ろうあ者大会

日 時：平成28年6月26日(日) 午前10時00分～午後4時00分

場 所：洲本市文化体育館 大ホール

- 内 容：
- ・第一部 大会式典(主催者挨拶、来賓祝辞、来賓紹介など)  
議 事(会務報告、大会宣言、大会決議など)
  - ・第二部 オープニング 高田屋喜兵衛和太鼓  
記念講演 題名「戦争と障害者 ドイツにおけるT4作戦」  
一ホロコーストの実験としての障害者の虐殺一  
講師 日本障害者協議会代表 藤井 克徳 氏
  - ・第三部 淡路人形浄瑠璃 兵庫県立淡路三原高等学校郷土部  
引継式 次回開催地への引継ぎ 淡路から川西へ  
福引抽選会

参加者：530名

## 8. 第43回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい

日時：平成29年1月15日(日) 午前10時00分～午後4時00分

場所：三木市文化会館小ホール

- 内容：・第一部 オープニング 「吉川錦太鼓」和太鼓演奏  
大会式典 (来賓、来賓祝辞等)  
成人祝いのつどい(新成人紹介、励ましのことば、記念品贈呈など)  
酉年生まれ祝いのつどい(紹介、お祝い、記念品贈呈)
- ・第二部 アトラクション 「トランポ・ロビックス」(子供達のミニトランポリンの演技)  
記念講演 題名「私の生い立ち～ラオスのろう者の暮らし～」  
講師 ハニタ・マイボン 氏(現ラオスろう協会副会長)
- ・次回開催地への引継ぎ 三木市から高砂市へ  
福引抽選会

参加者：570名

## 9. 第35回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会

日程：平成28年11月13日(日)

場所：阿保緑地グラウンド(姫路市)

参加：4チーム 40名

結果：優勝：姫路 2位：青年部&N-Action 3位：ハバタン 4位：神戸

## 10. 第2回兵庫県ろうあ者討論集会

日程：平成28年11月5日(土)～11月6日(日)

場所：しあわせの村(神戸市)

参加：57名

内容

### ・基調講演

講師：浦崎 寛泰 氏(弁護士 社会福祉士)

テーマ：『尼崎の居酒屋事件から考える』 ～世論へ意識を変えていくには～

2016(平成28年)年5月に市内の居酒屋で聴覚障害者が予約を申し込んだところ、拒否されるという事件がありました。差別はいけないことですが「差別はいけない」と叫ぶだけでは解決にならない。差別をなくすためには誰もが差別はいけないと思うようにしなければなりません。私たちもいろんな人と関わって、聴覚障害者とコミュニケーションする方法を覚えてもらう必要があります。障害者差別解消法は、差別をする社会を叩くための法律ではなく「それは差別だからやめましょう」と理解してもらうための法律です。差別の解消は、合理的配慮を提供する側と受ける側の『双方の建設的な対話による相互理解』が重要であると、国の基本方針にも明記されています。今回の事件をきっかけとして、障害ある人、ない人もお互いの思いやりのある社会を作っていきたいという討論集会でありました。そして、「労働」「福祉」の2つの分科会に分けて「過重な負担」の基本的な考え方と合理的配慮する課題を中心に話し合いました。

### ・分科会

第1分科会「労働」

参加：23名

第2分科会「暮らし」

参加：27名



## 11. 幹部研修会

### (1) 第1回幹部研修会

日 程：平成28年7月18日（月・祝）

場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

参 加：61名

内 容：徳島で開催された第4回（通算67回）評議員会の内容を学ぶ

### (2) 第2回幹部研修会

日 程：平成29年3月20日（月・祝）

場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

参 加：51名

内 容：聴覚障害者が安心して暮らせる社会資源とは

講 師：松本正志（前全日本ろうあ連盟福祉労働委員長）

## 管理部門

### 1.理事会

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
		2016/ 05/14	2016/ 06/25	2016/ 08/09	2016/ 10/22	2016/ 12/17	2017/ 01/14	2017/ 02/15	2017/ 03/20
理事長	本郷 善通	出	出	出	出	出	出	出	出
副理事長	小林 泉	出	出	出	出	出	出	出	出
理事	嶋本 恭規	出	出	出	出	出	出	出	出
	嘉田 眞典	出	出	出	出	出	出	出	出
	山本 健良	出	出	出	出	出	出	出	出
	志方 龍	出	出						
	仲井 正	出	出	出	出	出	出	出	出
	木村 昌範	出	出						
	橋詰 一則	出	出	欠	欠	出	出	出	欠
	岩本 吉正	出	出	出	出	出	出	出	出
	山本 紋子	出	出	出	出	出	出	出	出
	古 隆喜	出	出	出	出	出	出	出	出
	村上 佳史	出	出						
	足立 達哉	出	出	出	欠	出	出	出	出
	木戸めぐみ	出	出	出	出	出	出	出	出
	水田 俊子			出	出	出	出	出	出
中村 泰輔			出	出	出	出	出	出	

監 事	吉野 浩	出	出	出	出	出	出	出	出
	井谷 亮	出	出	出	出	出	出	出	出

## 2. 総会

第5回総会 平成28年6月25日(土) 13時30分～16時

洲本市文化体育館

出席 92人 委任 406人

[議事結果]		不承認	保留	承認
第1号議案	議長選出の件	0名	0名	92名
第2号議案	平成27年度事業報告の件	0名	0名	90名
第3号議案	平成27年度決算報告及び 平成27年度監査報告の件	0名	0名	90名
第4号議案	理事・監事改選の件	0名	5名	85名

## 3. 事務局

- ・協会の実務全般のとりまとめ

協会が実施する事業（公益事業、独自事業、委託事業など）を推進するにあたって必要な実務作業を行い、事業の円滑化を図ると共に行政・関係機関・団体等との連携及び関係づくりにつとめました。

【公益法人事務局会議】

メンバー：小林、嶋本、山本紋子、森、池田

## 参考資料／関連団体・各種委員会等

### 1. 四団体トップ会議

兵庫手話通訳問題研究会、県手話サークル連絡会、社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会と共に兵庫のあらゆる課題、問題等や今後の取り組み等を中心に意見交換を行った。

出席者：各団体の三役

場 所：兵聴協事務所分室

### 2. 三団体合同会議

兵庫手話通訳問題研究会、県手話サークル連絡会と共に役員の顔合わせを兼ね、各団体や委員会の取り組みなどの報告や意見交換を行った。

日 時：7月11日(月) 午後6時半～7時半

場 所：神戸市勤労会館

### 3. 各種大会、研修会への協力及び派遣

(1) 兵庫県

ア. 第18回ろう教育フォーラム in 兵庫

日 時 平成28年7月23日(土) 13:30~16:00

場 所 明石市立総合福祉センター

参加者 57名(聴障者13名・聴者44名) 保育5名

内 容 講演「北部聴覚障害児支援活動と放課後デイサービスについて」

講 師 芦田 雅哉氏(京都府聾学校舞鶴分校副校長

京都府北部聴覚支援センター長・言語聴覚士)

(2) 第43回近畿ろうあ者体育大会

日 程 平成28年5月21日(土)~22日(日) 予備日:5月29日(日)

場 所 兵庫県神戸市・西宮市・尼崎市・芦屋市

参 加 野球・卓球・バレーボール・テニス・ゲートボール・ボウリング・フットサル 参加73名

結 果 卓球>男子団体戦:3位、男子ダブルス戦:2位、混合ダブルス:2位

男子個人戦:2位、女子ダブルス戦:3位

バレーボール>男子3位、女子:2位、KOBEWINGS:3位

テニス>男子ダブルス:2位、女子シングルス:2位

ゲートボール>兵庫:6位 ボウリング>女子個人:3位

フットサル>男子チーム:優勝、女子チーム:2位

(3) 第33回近畿手話通訳問題研究会

日 時 平成29年12月10日(土)~11日

場 所 神戸市勤労会館

参加者 400名

内 容 全体集会講演「聴覚障害者が暮らしやすい社会をめざして」講師 清田 廣氏

8分科会+特別分科会「手話言語条例」

(4) 第5回近畿ろうあ者労働・福祉フォーラム

日 時 平成29年9月3日(土)

場 所 兵庫県立のじぎく会館

参 加 51名

内 容:障害者差別解消法・改正障害者促進法について

講 師:大竹 浩司氏((一財)全日本ろうあ連盟福祉・労働委員会委員長)

(5) 兵庫県関係

- ・兵庫県くすの木学級運営委員会への協力(兵庫県教育委員会)年2回(神戸)【本郷】

(6) 近畿ろうあ連盟及び近畿の行事への協力と代表派遣

- ・第33回近畿手話通訳問題研究討論集会(兵庫)平成28年12月10~11日【本郷・嘉田・岩本】
- ・第5回近畿ろうあ者福祉・労働フォーラムin兵庫 平成28年9月3日【岩本・橋詰】
- ・第37回近畿ろうあ高齢者大会(大阪)平成28年9月10日【嘉田】
- ・第26回近畿ろうあ教育フォーラム(大阪)平成29年2月4日【小林・嘉田】
- ・第22回近畿けいわんフォーラム(大阪)平成28年11月3日【嘉田】
- ・第27回近畿手話サークルフォーラム(奈良)平成29年3月26日【嘉田】
- ・第31回近畿ろうあ者将棋大会(大阪)平成28年7月31日【仲井・嘉田】
- ・2016年度近畿ろうあ連盟幹部研修会(大阪)平成29年1月21日~22日
- ・近畿ろうあ連盟評議員会(大阪)平成29年1月22日

【本郷、小林、嘉田、山本紋、古、足立、岩本】

- ・第1回近畿ろうあ連盟代表者協議会（大阪）平成28年4月29日

【本郷、小林、嶋本、山本紋、嘉田】

- ・第2回近畿ろうあ連盟代表者協議会（兵庫）平成29年1月21日

【本郷、小林、嶋本、山本紋、嘉田】

- ・近畿地区専従職員研修会（和歌山）平成28年9月29日～30日【嘉田】
- ・第1回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（大阪）平成28年5月13日【嘉田】
- ・第2回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（大阪）平成28年7月8日【嘉田】
- ・第3回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（京都）平成28年11月3日【嘉田】
- ・第4回三団体会議（奈良）平成29年3月26日【嘉田】

#### (7) 全日本ろうあ連盟、全国ろうあ者大会への協力と代表派遣

- ・第4回（通算第67回）一般財団法人全日本ろうあ連盟評議員会（徳島）

【小林、嶋本、嘉田、山本紋、木村、木戸】

- ・全国福祉対策担当者会議（徳島）平成28年6月10日【橋詰】
- ・第64回全国ろうあ者大会（徳島）平成28年6月10日～12日
- ・第43回近畿ろうあ者体育大会（兵庫）平成28年5月21～22日【三役、理事】
- ・第66回近畿ろうあ者大会（大阪）平成28年10月2日【三役】
- ・全通研サマーフォーラム（神奈川）平成28年8月19日～21日
- ・第50回全国ろうあ者体育大会（東北）平成28年9月18日～20日【木戸】
- ・全国ろう教育担当者会議（鳥取）平成28年8月6日【古】
- ・第27回ろう教育を考える全国討論集会（大阪）平成28年8月6日～8月7日【古】

## 4. 各種委員会

### (1) 聴覚障害者センター支援委員会

ア. 会議日程：第2水曜日 18時30分～20時30分

4月13日、6月8日、7月13日、10月12日、12月14日、2月8日

イ. 場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 構成団体：兵庫県聴覚障害者協会・兵庫県難聴者福祉協会・兵庫盲ろう者友の会

神戸ろうあ協会・神戸市難聴者協会・兵庫県手話サークル連絡会

兵庫県要約筆記サークル連絡会・兵庫手話通訳問題研究会

神戸市手話サークル連絡会・要約筆記こうべ

エ. 活動内容

- ・平成29年度に向けた要望書を各団体から意見を出し合い作成、県・神戸市に提出した。
- ・センター事業の理解を深めるための学習（IT事業とビデオ自主製作事業）を行った。

### (2) 聴覚障害者制度改革推進兵庫本部

ア. 活動方針

障害者権利条約に基づく国内法の整備・新法制定にあたり、情報・コミュニケーションが社会参加の権利として保障されることをめざす聴覚障害者制度改革推進中央本部の取り組みと一体し、地域の聴覚障害者の暮らしの向上という共通目標を持って、構成団体が連帯して活動を進める。

イ. 構成団体・委員

- ・兵聴協（嶋本・山本） 県難聴（宇佐川） 神戸市難聴（澤田）
- ・盲ろう者友の会（福田） 県サ連（苗村・平塚） 兵通研（谷口・平松）
- ・県要連（上野）

#### ウ. 活動内容

1. 事務局会議 会場：兵庫県聴覚障害者協会事務所  
第1回 3月23日
2. We Love コミュニケーション パンフ および イエローリボン型リフレクターキーチェーン 販売普及活動
3. 最新情勢、各団体情報交換

### (3) ひょうご聴障ネット

#### ア. 目的

兵庫県下の聴覚障害者関連福祉事業への支援を行うとともに、聴覚障害者福祉の向上と聴覚障害者に対する社会的啓発に努める。聴覚障害者関連福祉事業の安定した運営を図るには具体的な支援の取り組みが必要になるため、「聴覚障害者の『完全参加と平等』の実現をめざす会」と「ひょうご高齢聴覚障害者施設建設委員会」の活動をひきつぐ団体として設立された。

#### イ. 平成28年度の活動

##### (主催事業・行事)

- ・総会・講演会（赤松英知氏「どうなる？障害者年金～障害者制度改革のその後～」）・聴覚障害者の社会参加を守るためのアピールパレード 5月8日(日)
- ・夏の学習会「障害者差別解消法・改正障害者雇用促進法」藤原精吾弁護士 8月28日(日)
- ・兵庫県聴覚障害者文化祭 9月24日(土)
- ・手話カフェ 毎月第3水曜日、神戸市灘区水道筋商店街「café P/S」にて営業
- ・年4回「ひょうご聴障ネットニュース」発行
- ・各地域へのオルグ活動
- ・役員会 毎月第3木曜日
- ・事務局会議 毎月第2、4木曜日
- ・2017年ふくろうカレンダーの作成、販売
- ・兵庫県議会訪問 10月4日(火) 兵聴協・県難聴・盲ろう者友の会と共に各会派を訪問

##### (協力事業・行事)

- ・第24回障害者の明日を語り合うつどい 7月24日(日)
- ・ストップ・ザ応益負担兵庫の会・兵庫県福祉4団体共同学習会 9月4日(日)
- ・兵庫障害者連絡協議会連続講座  
第1回「生活保護の権利と手続き」8月27日(土)  
第2回「障害年金の仕組みと手続き」10月22日(土)  
第3回「憲法と障害者」12月3日(土)・第10回ふくろうふれ愛まつり 10月25日(日)
- ・第11回ふくろうふれ愛まつり 10月23日(日)
- ・災害と障害者のつどい 1月29日(日)
- ・第19回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 11月21日(土)・22日(日)

#### <支援金>

申請なし

#### 〈会員・資産〉

- ・平成29年2月27日現在 会員数 435人・88団体  
(内訳：マンスリー/77、個人/349、特別/9 団体/88)
- ・平成29年2月27日現在 資産残高 25,671,256円 〈兵聴協との関わり〉
- ・兵聴協から代表委員1名・事務局次長1名・委員2名を派遣。その他学習会などで協力。
- ・「ろうあ兵庫」で毎月ひょうご聴障ネットの活動を会員に報告、PRを行った。

#### (4) 兵庫のろう教育を語り合う会

ア. 定例会議：第一木曜日開催 兵聴協分室・神戸市立総合福祉センター 19:30～

##### イ. 主な活動

- ・第18回ろう教育フォーラム in 兵庫

日 時 平成28年7月23日(土) 13:30～16:00

場 所 明石市立総合福祉センター

参加者 57名(聴障者13名・聴者44名) 保育5名

内 容 講演「北部聴覚障害児支援活動と放課後デイサービスについて」

講 師 芦田 雅哉氏(京都府聾学校舞鶴分校副校長

京都府北部聴覚支援センター長・言語聴覚士)

- ・第20回ろう教育学習会 〈兵庫県ろうあ者社会生活教室〉

日 時 平成29年2月11日(土・祝) 13:30～16:00

場 所 姫路市飾磨市民センター

参加者 88名(聴障者26名・聴者62名) 保育10名

内 容 講演「人工内耳医療について

～人工内耳の効果と限界、そしてコミュニケーション～

講 師 諸頭 三郎氏(神戸市立医療センター中央市民病院耳鼻咽喉科・言語聴覚士)

##### ウ. 機関紙掲載

「ろうあ兵庫」「ひょう通研ニュース」「県サ連だより」に活動内容の報告やろう教育の情報などを掲載。

##### エ. 県下、県外でのその他の活動

- ・全国ろう教育担当者会議(平成28年8月5日)
- ・県立神戸聴覚特別支援学校高等部卒業式(平成29年2月29日)
- ・県立こばと聴覚特別支援学校卒業式(平成29年3月15日)
- ・第25回近畿ろう教育フォーラム in 大阪(平成29年2月4日)
- ・近畿ろう教育担当者会議出席(年4回)

##### オ. 総括

平成28年度の活動として、第18回ろう教育フォーラム in 兵庫(明石市)と第20回ろう教育学習会(姫路市)を開催した。講師は、お二人ともご自身の仕事の他に言語聴覚士でもあり、それぞれの分野から聴覚障害児に深く関わっておられる方々であった。いずれの会でも多くの参加者があり、教育と医療面からの取り組みを詳しく聞くことができ、大変有意義な会であった。また、開催地のろうあ協会には、会場確保・現地案内・保育など多大な協力をいただき、今後のために連携を継続していきたい。昨年度の課題であった開催マニュアルも作成でき、委員全員が役割を認識し取り組めたと思う。現在、定例会議は、去年度の会議日では不定期だったため、本年度は第一木曜日を設定し、開催することができた。今後は聴覚特別支援学校と医療面を関わって、対策を図っていきたいと考える。

## カ. 今後の方針

学習会やフォーラムを開催する中で見えてきた課題について解決策を検討していきたい。また開催マニュアルを積み重ね、全員が運営を理解した上で取り組めるように進める。

また、今後も聴覚特別支援学校との連携を図りながら、教育環境や子ども、保護者の置かれた状況に柔軟に対応していけるよう努めていきたい。学校側の企画にも積極的に協力し、学校側にも当協会の企画への参加を促進するなど、更なる連携強化を図っていきたい。

- ・「第19回ろう教育フォーラム in 兵庫」と「第21回ろう教育学習会」への取り組み
- ・聴覚障害児を持つ保護者や教員との交流や情報提供、ネットワーク作り（相談、訪問、交流など）
- ・県下聴覚特別支援学校や行政関係（県・市教育委員会）との連携

## (5) 手話通訳制度化推進委員会

### ア. 定例委員会

毎月第4金曜日 第348回～第359回 19:00～21:00

場所：神戸市立総合福祉センター・神戸クリスタルタワー

### イ. 構成委員： 計11名

（公社）兵庫県聴覚障害者協会（1名） （特非）神戸ろうあ協会（1名）

兵庫手話サークル連絡会（2名） 兵庫手話通訳問題研究会（4名）

神戸市手話サークル連絡会（2名） 兵庫県立神戸聴覚特別支援学校（1名）

### ウ. 活動内容

- ・第23回“なるほどザ制度化”学習会開催

日時：平成29年2月5日（日） 10:00～12:00

場所：伊丹市立障害者福祉センター（アイ愛センター）

内容：手話通訳制度について話そう！

テーマ：派遣事業実態調査から見えてくるもの

参加者：19名

- ・「手話通訳制度って何？」DVD作成  
シナリオの作成及び撮影
- ・“手話通訳制度って何？”ろう学校向けパンフレット配布  
パンフレット訂正、配布

2月に神戸及び姫路聴覚特別支援学校の高等部3年生を対象とした説明に学校訪問

生徒に制度化委員会作成のDVDを見てもらい、解説説明及び設置通訳者・派遣通訳者の利用について説明する。

### エ. その他

- ・講師を招いて委員会内学習会（差別解消法について）
- ・3委員会合同学習会の開催
- ・近畿手話通訳問題研究討論集会「手話通訳制度」の司会者派遣 など

### オ. 総括

今年度、障害者差別解消法が施行され制度化委員として法律を理解し制度改善に向け、どのように働きかけていけばよいかを学ぶため講師を招き委員会内学習を行った。また、派遣事業実態調査から見える問題・課題については、事業名が手話奉仕員派遣事業の古い名称であったり、登録者の選定方法が、推薦・自主申請などの地域も多くありこれらについて話し合い、なるほどザ制度化学習会につなげ地域

の課題を知ってもらえる学習会となった。そして、聴覚特別支援学校高等部卒業生に向けた制度紹介DVDは10年ぶりに新たに作成し直した。手話通訳派遣の事例・権利条約・手話言語条例・障害者差別解消法なども盛り込み、制度を活用し生き生きと暮らしていただくことを願っている。

## (6) 兵庫手話健康対策委員会

ア. 定例会議：毎月第2月曜日 19:00~21:00 神戸市立総合福祉センター、兵聴協分室  
4/11(月)・5/9(月)・6/13(月)・7/11(月)・8/8(月)・9/12(月)・10/11(火)・  
11/14(月)・12/12(月)・1/12(木)・2/13(月)・3/13(月)

イ. 構成委員：(兵聴協) 仲井・木戸・中村泰 [村上・木村：5/31まで]  
(県サ連) 苗村・江木・山田  
(兵通研) 秦野・竹原・中村千・丸山

### ウ. 活動内容

- ・7/11(月) 三委員会(制度化推進委員会・災害対策委員会・手話健康対策委員会)合同学習会  
参加者27名(兵聴協9 県サ連8 兵通研10)

場所：神戸市立勤労会館

内容：制度化委員会について (報告：嘉田真典氏)

災害対策委員会について(報告：嘉田真典氏)

健康対策委員会について(報告：秦野・苗村・波々伯部)

- ・9/25(日) 手話健康対策委員会学習会 ~みんなでリフレッシュ!~  
テーマ：「リラクゼーションヨガ」 参加者25名(ろう者12名 聴者13名)  
講師：元デフリンピック日本代表 藤 裕子氏

場所：たちばな水道局職員研修センター

- ・兵庫県立聴覚障害者情報センター主催 けいわん検診の協力(受付、アンケートの実施)  
神戸会場 兵庫県立聴覚障害者情報センター : 8/30(火) 受診 32名  
9/27(火) 受診 44名  
高砂会場 高砂市ユーアイ福祉交流センター : 9/23(金) 受診 39名  
西宮会場 西宮市総合福祉センター : 9/9(金) 受診 10名

- ・平成28年度 職場アンケートの実施と結果活用

実施期間：平成28年7月13日~8月31日

対象者：兵庫県聴覚障害者協会および各ろうあ協会の関係団体職員

配布先：19事業所 162人(回収数：80人)⇒集計結果は各事業所に報告

- ・2/26(日) 兵庫県立聴覚障害者情報センター主催 場所：情報センター  
けいわん検診報告・職場アンケート集計結果報告と学習会への協力

### エ. 啓発事業

- ・オルグ：① 5/27(金) 宝塚 すくらむ ② 6/22(水) 姫路 ポパイ
- ・ろうあ兵庫、県サ連だより、兵通研ニュースに「けいわんニュース」を掲載
- ・学習会、けいわん検診など行事で「STOP・ザ・けいわんパートⅡ」「身体のストレッチ」の冊子紹介

### オ. 総括と課題

オリエンテーションの三委員会合同学習会は、各委員会の取り組みや課題などを知る目的と、三団体の委員紹介のための良い機会として継続開催している。



健康対策委員会学習会の「リラクゼーションヨガ」参加者は少なかったが、会場スペースを考えると適当な人数で、アロマの香りに癒されながらリラックスできたのではないかと思う。

課題としては、職場アンケート（今年度より職場ストレス簡易調査票を使用）について、今後結果の活用について検討していく必要があると考えている。

今年度はサークルオルグPRに二か所伺うことができた。今後も力を入れたい。

## (7) 災害対策委員会

ア. 定例委員会： 毎月第2月曜日 19:30~21:00

イ. 構成委員：(兵聴協) 嘉田、山本 (県サ連) 今井、吉村 (兵通研) 森、鞍富

ウ. 検討事項

- ・災害対策委員会の活動内容について
- ・兵庫県合同防災訓練について
- ・『ろうあ兵庫』掲載内容について
- ・防災学習会開催について

エ. 活動内容

- ・オリエンテーション (7/11) 神戸市勤労会館  
制度化委員会/けいわん対策委員会/災害対策委員会
- ・兵庫県合同防災訓練 (11/13) 淡路市
- ・兵庫安全の日(1/17) HAT 神戸内なぎさ公園  
県障害者支援課ブースにて防災グッズ、パネル展示 参加者約5,000人

オ. 啓発事業

- ・ろうあ兵庫に「災害対策委員会ニュース」を掲載
- ・聴覚障害者文化祭・ひょうご安全の日のつどいにて、防災に関する避難グッズ、パンフレット、書籍等を展示

カ. 総括

災害時、聴覚障害者への援助方法の理解を広める為に防災訓練への積極的な参加、啓発活動を続ける。

聴覚障害者へ、災害に関する学習会を通して情報提供をする。

## (8) 聴覚障害者の医療を考える会

ア. 聴覚障害者の医療を考える(“いのち”を考える会)

- ・ 5/26 (木)「体の異変はここで起こる~高齢者はお風呂とトイレにご用心！」  
講師：小西 達也 医師 参加者24名(聴覚障害者 7名)
- ・ 7/10 (日)「生活習慣病」 出前“いのち” in 淡路  
講師：高橋 雅彦 医師 参加者57名(聴覚障害者28名)
- ・ 9/15 (木)「がんに備える(その3) 子宮がんの場合」  
講師：山崎 峰夫 医師 参加者29名(聴覚障害者12名)
- ・ 11/24 (木)「がんに備える(その4) 咽頭がんの場合」  
講師：西村 一 医師 参加者35名(聴覚障害者19名)
- ・ 3/23 (木)「聴覚障害者の医師として」  
講師：今川 竜二 医師 参加者50名(聴覚障害者17名)

イ. 健康相談・血圧チェック・口腔衛生・お薬相談コーナー

- ・ 6/24 (日) 第34回兵庫県ろうあ者大会 in 淡路  
血圧チェック・口腔衛生・お薬相談実施…46名
- ・ 7/3 (日) 神戸聴覚特別支援学校同窓会

- 健康相談・血圧チェック・口腔衛生実施…8名
- ・ 9/24 (土) 第12回聴覚障害者文化祭  
健康相談・血圧チェック・口腔衛生実施…100名
- ・ 1/15 (日) 第43回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい in 三木  
健康相談・血圧チェック・口腔衛生・お薬相談実施…52名
- ・ 2/12 (日) 障害者福祉基金フェスピック事業助成～健康チェックしてみませんか～  
血圧チェック・血圧チェック・お薬相談・尿検査実施…88名
- ・ 3/19 (日) 第36回神戸ろうあ協会 耳の日記念大会  
健康相談・血圧チェック・口腔衛生・お薬相談実施…19名

#### ウ. 活動を振り返って

- ・今年度も年5回(1月を除く)、奇数月の第4木曜日に定期的開催できた。昭和62年のスタートから第16回まで継続できたことは、関係団体と参加者のご協力のおかげである。
- ・14回目となる出前“いのち”を淡路にて開催できた。淡路ろう協、サークル、兵通研淡路地域班の方々に会場手配やその他の準備などの協力を得た。テーマが「生活習慣病」と範囲が広く、講師決定に苦慮したが無事に開催でき、地元のろう者の参加が多数あった。
- ・聴覚障害者のニーズに合ったテーマを選択し開催した。第162、163回は昨年度に引き続き「がん」をテーマに学習できた。また、高齢者にはトイレとお風呂での体の異変が多いとテレビの特集などで見たことについて学習し、対処法なども教わった。
- ・保険医協会の支援により講師派遣を受ける道筋は出来ている。聴覚障害者と共に企画し学習する必要性の理解が広がってきていると思われる。
- ・県ろうあ者大会、聴覚障害者文化祭、ろうあ者新年大会兼成人祝いの集いといった県レベルの行事、及び神戸耳の日記念大会において、健康コーナーを実施できた。コーナーの内訳は、看護師→血圧チェック、医師→健康相談、歯科衛生士→口腔衛生、薬剤師→お薬相談。健康コーナーに来てもらう事により、自分自身の健康に関心を持つ方が増えているのではないかと思われる。

#### エ. 啓発事業

- ・30年間継続開催の実績を絶やさず、今後も実施していく。
- ・地元ろう協、サークル、兵通研地域班と協働し「出前いのち」の年1回の開催を継続する。
- ・“いのち”を考える会は、3つの団体(兵庫県聴覚障害者協会・兵庫県保険医協会・兵庫手話通訳問題研究会)で協力して継続できているので、今後も、兵庫県聴覚障害者協会の企画・運営の積極的な関わりを期待し、共に活動していく。

#### (9) 労働連絡会

- ア. 委員：当法人理事、支援団体の専任通訳者手話協力員、障害者支援専門員、障害者職業相談員
- イ. 会議日程：4月2日(土)・8月5日(金)・2月18日(土)
- ウ. 参加人数：10名～12名
- エ. 場所：神戸市
- オ. 内容：聴覚障害者をとりまく就労問題について情報を交換  
就労問題の解決に向けて労働環境を整備  
手話協力員の配置日及び時間体制の情報公開の実施

#### (10) 手話研究プロジェクト

「兵庫の地名や建物などの手話創作(表現)」を研究及び創作する。

- ア. 会議日時：平成28年11月12日、1月7日、3月19日
- イ. 構成委員：今泉友幸(猪名川)、末吉正朋(伊丹)、福島恵子(稲美)、辻井秀樹(小野)  
村上里美(姫路)、檀上千恵(西宮)、小川知子(神戸) 嘉田真典(理事、神戸)

ウ. 会議場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

エ. 平成28年度活動について、淡路地域の収録作業を中心に進め、淡路の地名手話を収録しました。

## 【参考資料】

### 1. 聴覚障害者事業所連絡会

県内の聴覚障害者事業所関係者が集い、それぞれの事業所の現状や情報交換や意見交換を行いました。また、事業所利用者、職員の交流促進、事業所職員に実践的な知識を習得するための研修会の参加を促し、開催にあたり協力をいただきました。またレポート発表も行ないました。

#### (1) 全体会議

ア. 日 時：平成28年7月1日（金）

イ. 場 所：共同作業所 神戸ろうあハウス

ウ. 出席者：8名

エ. 報告内容：・福祉対策部から  
・平成28年度の行事について  
・研修会について  
・各事業所からの課題について  
・その他

#### (2) ひょうご作業所ふれあいまつり

ア. 日 時：平成28年7月31日（土）午前10時～午後2時

イ. 場 所：あすてっぴ KOBE 2階セミナー室1・2

ウ. 内 容：各事業所の紹介・交流ゲーム・施設見学

エ. 参加事業所：たつのこ、神戸、おのころ、はりま、たじま、にしのみや

#### (3) 職員研修

ア. 日 時：平成28年11月26日（土）～27日（日）

イ. 場 所：京都市・佛教大学

ウ. 内 容：第20回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 in 兵庫

エ. 参加事業所：たつのこ、神戸、おのころ、はりま、たじま、にしのみや